(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



- 1 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1881 | 1882 | 1883 | 1883 | 1883 | 1883 | 1

(43) 国際公開日 2004 年7 月29 日 (29.07.2004)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2004/062693 A1

(51) 国際特許分類7: A61K 48/00, 38/02, 31/7088, A61P 43/00, G01N 33/53, C12N 15/16

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2003/016956

(22) 国際出願日:

2003年12月26日(26.12.2003)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2003-3967 2003 年1 月10 日 (10.01.2003) J

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 株式会 社新潟ティーエルオー (NIIGATA TLO CORPORA-TION) [JP/JP]; 〒950-2181 新潟県 新潟市 五十嵐 2の 町 8 0 5 0番地 Niigata (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 塙 晴雄 (HANAWA,Haruo) [JP/JP]; 〒951-8104 新潟県 新潟市 西大畑町 5 2 1 4番地西大畑職員宿舎RA 2 0 5号 Niigata (JP).

- (74) 代理人: 谷川 英次郎 (TANIGAWA, Hidejiro); 〒102-0072 東京都 千代田区 飯田橋 4 丁目 5 番 1 2 号岩田 ビル 6 階 谷川国際特許事務所内 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: VECTOR FOR GENE THERAPY AND METHOD OF QUANTIFYING TARGET PROTEIN IN MAMMAL OR CULTURED CELLS WITH THE ADMINISTRATION OF THE VECTOR FOR GENE THERAPHY

(54) 発明の名称: 遺伝子治療用ベクター及び該遺伝子治療用ベクターを投与された哺乳動物中又は培養細胞中の目的タンパク質の定量方法

(57) Abstract: A vector for gene therapy by which the concentration of a target protein in blood under the gene therapy can be monitored at an elevated sensitivity and in which a labeled peptide has no physiological effect and shows no immunogenicity in many animals. This vector for gene therapy has a structure wherein a nucleic acid encoding a fused protein of the C-terminal side 19-29 amino acid peptide region of glucagon with a target protein region to be produced *in vivo* is integrated into an expression vector for mammalian cells.

(57) 要約: 遺伝子治療を行った際の目的タンパク質の血中濃度をより高感度にモニターでき、かつ、標識ペプチドが生理作用を持たずに多くの動物で免疫原性がない、遺伝子治療用ベクターが開示されている。遺伝子治療用ベクターは、哺乳類細胞用発現ベクターに、グルカゴンのC端側19-29アミノ酸ペプチド領域と、体内で生産させるべき目的タンパク質領域との融合タンパク質をコードする核酸を組み込んだ構造を持つ。



15

25

明細書

遺伝子治療用ベクター及び該遺伝子治療用ベクターを投与された哺乳動物中又は 培養細胞中の目的タンパク質の定量方法

技術分野

5 本発明は、生体内又は培養細胞内で生産された目的タンパク質を簡便に定量することができる、生体内で目的タンパク質を生産するための遺伝子治療用ベクターに関する。

背景技術

患者の体内で目的のタンパク質を生産させる遺伝子治療を行った際、目的のタンパク質の血中濃度はその蛋白の ELISA 法など、測定法が確立している場合は可能であるが、確立していない場合は濃度測定ができない。そこで、標識蛋白を用いて、その蛋白濃度を測定するアッセイ法が実用化され販売されている。しかし、この測定感度は低く、遺伝子治療における血中濃度測定として確立した方法はない。文献 (Treatment of Murine Lupus with cDNA encoding IFN $-\gamma$ R/Fc, The Journal of Clinical Investigation, July 2000, volume 106, Number 2 p207–215) では目的のタンパク質を測定せずに影響を受けるタンパク質を定量化して間接的に目的のタンパク質の発現を証明している。これは血中濃度測定の難しさを示していると考えられる。

発明の開示

20 本発明の目的は、遺伝子治療を行った際の目的タンパク質の血中濃度を高感度 にモニターでき、標識に起因する不所望の生理作用や抗原抗体反応がほとんど引 き起こされない、遺伝子治療用ベクターを提供することである。

本願発明者らは、鋭意研究の結果、遺伝子治療により体内で生産させるべき目的タンパク質と、グルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペプチドとの融合タンパク質をコードする核酸を組み込んだベクターで遺伝子治療を行うことにより、上記グルカゴンペプチドを標識として目的タンパク質の血中濃度を高感度に測定することができ、かつ、標識ペプチドに起因する不所望な生理作用の発現や免疫反応の誘起がほとんどないことを見出し、本発明を完成した。

10

15

20

25

すなわち、本発明は、哺乳類細胞用発現ベクターに、グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチド領域と、体内で生産させるべき目的タンパク質領域との融合 タンパク質をコードする核酸を組み込んだ構造を持ち、哺乳類細胞内で前記融合 タンパク質を生産させることができる遺伝子治療用ベクターを提供する。また、 本発明は、上記本発明の遺伝子治療用ベクターの有効量を、前記目的タンパク質 の体内又は細胞内発現が望まれる哺乳動物又は培養哺乳動物細胞に投与すること を含む、遺伝子治療方法を提供する。さらに、本発明は、上記本発明の遺伝子治 療用ベクターの、遺伝子治療用薬剤の製造のための使用を提供する。さらに、本 発明は、上記本発明の遺伝子治療用ベクターを投与された哺乳動物又は培養哺乳 動物細胞から採取された被検試料中の、グルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペ プチド領域を免疫測定することを含む、前記遺伝子治療用ベクターの発現により 体内又は培養哺乳動物細胞内で生産された前記目的タンパク質の定量方法を提供 する。さらに、本発明は、グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチドから成 る、哺乳動物体内又は培養哺乳動物細胞内において、外部から投与された発現べ クターの発現により生産される目的タンパク質の標識剤を提供する。さらに、本 発明は、哺乳動物体内又は培養哺乳動物細胞において、外部から投与された発現 ベクターの発現により生産される目的タンパク質を、標識剤としてのグルカゴン のC端側 19-29 アミノ酸ペプチドとの融合タンパク質として発現させることに より、体内又は培養細胞内で生産される目的ペプチドを、グルカゴンのC端側 1 9-29 アミノ酸ペプチドで標識することを含む、体内又は培養細胞内で生産され るタンパク質の標識方法を提供する。さらに、本発明は、グルカゴンの C端側 1 9-29 アミノ酸ペプチドの、哺乳動物体内又は培養哺乳動物細胞内において外部 から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質の標識剤と しての使用を提供する。

本発明により、標識ペプチドは生理作用を持つことなく、目的タンパク質の血中濃度を高感度に測定することを可能にする遺伝子治療用ベクターが初めて提供された。グルカゴンの C端側 19-29 は、それ自体生理作用を有さず、各種哺乳動物においてよく保存されているので、免疫反応を実質的に誘起せず、それでい

15

て市販の免疫測定キットを用いて高感度に免疫測定することにより定量すること が可能である。

図面の簡単な説明

図1は、実施例1で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸断 片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

図2は、図1の続きを示す図である。

図3は、図2の続きを示す図である。

図4は、実施例1~5で用いた哺乳動物用発現ベクターである pCAGGS の遺伝子地図である。

10 図5は、実施例1における、遺伝子治療用ベクターの投与後の日数と、グルカゴン由来標識ペプチドを測定することにより測定された目的タンパク質の血中濃度との関係を示す図である。

図6は、実施例1において測定された、本発明のベクターを用いて遺伝子治療を行った場合の目的タンパク質の血中濃度並びに本発明のベクターを用いて遺伝子治療を行った場合及びグルカゴン由来標識ペプチドを融合していない目的タンパク質をコードする核酸を挿入したベクターを用いて遺伝子治療を行った場合の血糖値の経時変化を示す図である。

図7は、実施例2で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸断 片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

20 図8は、図7の続きを示す図である。

図9は、図8の続きを示す図である。

図10は、実施例2における、遺伝子治療用ベクターの投与後の日数と、グルカゴン由来標識ペプチドを測定することにより測定された目的タンパク質の血中 濃度との関係を示す図である。

25 図11は、実施例2及び比較例2における、ラットの移植心臓の生着日数を示す図である。

図12は、実施例3で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸 断片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

25

図13は、図12の続きを示す図である。

図14は、図13の続きを示す図である。

図15は、比較例3で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸 断片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

図16は、図15の続きを示す図である。

図17は、実施例3における、遺伝子治療用ベクターの投与後の日数と、グルカゴン由来標識ペプチドを測定することにより測定された目的タンパク質の血中 濃度との関係を示す図である。

図18は、実施例3及び比較例3における、ラットの心筋炎病変部位の面積率 10 を示す図である。

図19は、実施例4で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸 断片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

図20は、図19の続きを示す図である。

図21は、図20の続きを示す図である。

15 図22は、実施例4における、遺伝子治療用ベクターの投与後の日数と、グルカゴン由来標識ペプチドを測定することにより測定された目的タンパク質の血中 濃度との関係を示す図である。

図23は、実施例4及び比較例4における、ラットの心筋炎病変部位の面積率 を示す図である。

20 図24は、実施例5で作製した遺伝子治療用ベクターに挿入された、挿入核酸 断片の塩基配列を、それがコードするアミノ酸配列と共に示す図である。

図25は、実施例5における、グルカゴン由来標識ペプチドを測定することにより測定された目的タンパク質の血中濃度と、ヒトインターロイキン8を測定することにより測定された目的タンパク質の血中濃度との相関関係を示す図である。

発明を実施するための最良の形態

本発明のベクターにより、目的タンパク質と融合されて発現される、「グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチド」とは、グルカゴンの C末端から数えて 19番目から 29番目までの合計 11個のアミノ酸から成るペプチドを意味する。

すなわち、このペプチドは、配列表の配列番号 1 に示すアミノ酸配列を有するペプチドである。この「グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチド」は、目的タンパク質の標識として用いられるので、以下、便宜的に「グルカゴン由来標識ペプチド」と呼ぶことがある。

5 本発明のベクターには、グルカゴン由来標識ペプチド領域と、目的タンパク質 領域との融合タンパク質をコードする核酸が組み込まれている。

10

15

20

25

本発明に用いられる哺乳類細胞用発現ベクターは、遺伝子治療の分野において周知であり、哺乳類細胞用発現ベクターであれば限定されない。本発明の特徴は、目的タンパク質の標識としてのグルカゴン由来標識ペプチド領域を、目的タンパク質と融合させて発現させる点にあり、哺乳類細胞用発現ベクターは、何ら限定されるものではなく、遺伝子治療の分野で用いられている公知のいずれの哺乳類細胞用発現ベクターをも用いることができる。プラスミドベクターでもウイルスベクターでもよいが、安全性の観点からプラスミドベクターが好ましい。種々の哺乳類細胞用発現ベクターが周知であり、また、市販されており、これらの周知又は市販のベクターを好ましく用いることができる。周知又は市販ベクターの例として、pCAGGS(Efficient selection for high expression transfactans with a novel eukaryotic vector, Gene 1991 Dec. 15, 108 (2) p193-P199. 、遺伝子地図を図4に、その塩基配列を配列表の配列番号3に示す)、プロメガ社のpCIベクター、pSIベクター及びpTARGETベクター並びにインビトロジェン社のpcDNA5/TO等を挙げることができるが、これらに限定されるものではない。

遺伝子治療により体内で生産させようとする目的タンパク質は、何ら限定されるものではなく、インターフェロン、インターロイキン及び CTLA4 のような種々のサイトカイン、成長因子、インスリン等のホルモン及び細胞接着因子等並びにこれらのレセプターを例示することができる。また、任意の抗原タンパク質を体内で生産させ、遺伝子ワクチンとすることもできる。また、目的タンパク質自体が融合タンパク質であってもよい。例えば、Fc レセプターとの結合が求められる所望のサイトカインの一端に、免疫グロブリン、好ましくは IgG、特に IgG1 の定常領域 (Fc) を融合し、Fc レセプターとの結合性を高めたものを目的タンパ

ク質とすることもできる(下記実施例 $1 \sim 4$ 参照)。 $\log O$ Fc 領域をコードする核酸の塩基配列は、周知であり、例えば、ヒトの $\log C$ Fc 領域をコードする核酸の塩基配列は例えば GenBank Accession No. BC020823 等に記載されており、ラットの $\log C$ Fc 領域をコードする核酸の塩基配列は本願の図 1 ないし図 3 等に示されている。

5

10

15

20

本発明のベクターは、目的タンパク質と、上記標識ペプチドとの融合タンパク質をコードする核酸を、哺乳類細胞用発現ベクターのクローニングサイトに挿入することにより得られる。なお、標識ペプチドは、目的タンパク質の一端、特にC末端に融合させることが好ましい。

遺伝子治療は、本発明の遺伝子治療用ベクターを、哺乳動物に投与することにより行うことができる。投与経路は、静脈注射や筋肉内注射のような非経口投与が好ましい。ベクターの投与量は、目的タンパク質の性質や治療すべき疾患の種類及び程度等に応じて適宜設定することができるが、体重 1 kg 当りのベクターの投与量は、通常、1 mg~10 mg 程度、好ましくは 2 mg~4 mg 程度である。製剤としては、例えば、遺伝子治療用ベクターをリンゲル液に溶解した溶液を注射液として用いることができる。これに医薬製剤の分野で周知の注射剤用添加剤を添加することも可能である。あるいは、本発明の遺伝子治療用ベクターは、インビトロで培養されている哺乳動物細胞に投与することもできる。すなわち、患者のリンパ球や骨髄細胞等の細胞を体外に取り出して培養し、培養細胞に遺伝子ベクターを投与し、目的タンパク質の生産能を獲得した細胞を再び患者に戻す遺伝子治療があるが、本発明の遺伝子治療用ベクターは、このような培養哺乳動物細胞に投与することもできる。あるいは、遺伝子治療用ベクターの治療効果をインビトロで調べるため等の実験において培養される哺乳動物細胞に投与することもできる。

25 遺伝子治療において、体内に導入されたベクターにより上記目的タンパク質と グルカゴン由来標識ペプチドとの融合タンパク質が生産される。あるいは、イン ビトロで培養されている哺乳動物細胞に遺伝子治療用ベクターを投与する場合に は、該培養細胞内で上記目的タンパク質とグルカゴン由来標識ペプチドとの融合

タンパク質が生産される。目的タンパク質は、標識ペプチドと融合しているので、目的タンパク質の濃度は、グルカゴン由来標識ペプチドの濃度を測定することにより測定することができる。なお、本発明で用いられるグルカゴン由来標識ペプチドを免疫測定するキット(グルカゴン由来標識ペプチドを抗原として得られる抗体を含む)が市販されている(第一ラジオアイソトープ研究所製膵グルカゴンRIAキット等)ので、このような市販の免疫測定用キットを用いて容易に測定することができる。

5

10

15

20

実施例1、比較例1

グルカゴン由来標識ペプチドを定量する被検試料は、本発明の遺伝子治療用ベクターを投与された個体由来の各種体液や組織等又はそれらの希釈物であり、好ましくは、全血、血清若しくは血漿又はそれらの希釈物のような血液試料である。あるいは、インビトロで培養されている哺乳動物細胞に遺伝子治療用ベクターを投与する場合には、培養細胞のホモジネートや培養上清等である。

ラットのレクチンで刺激した培養脾細胞の cDNA を鋳型として用い、5′-gagaat tcatttaaatgagagcggccgccgtgcccagaaactgtg-3′と5′-tcaaccactgcacaaaatcttgg gctttacccggagagtgggagagact-3′をプライマーとして用いて PCR を行い、さらに その PCR 産物を 300 倍希釈したものを鋳型として、5′-gagaattcatttaaatgagagcg gccgccgtgcccagaaactgtg-3′と5′-gagagagagaattctcaggtattcatcaaccactgcacaa aatcttgggc-3′をプライマーとして用いて PCR を行い、増幅産物を、EcoRI を用いて上記した哺乳類細胞用発現ベクターpCAGGS のクローニングサイトに組み込んだ。これにより、SwaI と NotI の制限酵素部位の入った pCAGGS-IgG-glu19-29 (免疫グロブリン G1 (IgG1) の Fc 領域をコードする領域の下流に、グルカゴン由来標識ペプチドをコードする領域が結合された核酸断片が pCAGGS の EcoRI 部位に挿入されたもの)が得られた。

25 次に、ラット心筋炎の心臓の cDNA を鋳型として用い、5'-gagaattcatttaaatga ttctgctggtggtcctgatg-3' と 5'-gcagcatcgcggccgcttcttctctgtcatcatggagaaa-3' をプライマーとして用いて PCR を行い、その PCR 産物を、先に作成した pCAGG S-IgG-glu19-29 に Swal と Notl を用いて組み込んだ。

10

15

20

25

これにより、上記した哺乳類細胞用発現ベクターpCAGGS の Eco RI 部位に、配列表の配列番号 2 に示す塩基配列(制限酵素部位も含めて示す)を有する D N A 断片が挿入された、本発明のベクターを作製した(実施例 1)。なお、配列番号 2 を他の情報と共に図 1 ないし図 3 に示す。図 1 ないし図 3 に示されるように、挿入した核酸断片は、両端に EcoRI 部位を有し、インターフェロン γ レセプター(IFN γ R) タンパク質と、免疫グロブリン G1(IgG1) の Fc 領域の融合タンパク質をコードする領域の下流に、グルカゴン由来標識ペプチドをコードする領域が結合されたもの(INF γ R-IgG-グルカゴン $^{19-29}$) である。

グルカゴン由来標識ペプチドを含まないプラスミドベクター(比較例 1)と、上記のように作成したグルカゴン由来標識ペプチドを含む本発明のプラスミドペクター(実施例 1)を、それぞれ7匹のラットの尾静脈から急速静脈注射し、遺伝子治療を行った。注射液の組成は、一匹あたり800μgのプラスミドを20mlのリンゲル液に溶解したものであった。注射後、経時的に血液を採取し、採血して得た 1~10μ1 の血漿を 100~1000 倍希釈し、市販の RIA キット(第一ラジオアイソトープ研究所製膵グルカゴン RIA キット等)を用いて、該キットの添付文書に従ってグルカゴン由来標識ペプチドの濃度、ひいては、目的タンパク質(本実施例では、IFN γ R/I gG1Fc 融合タンパク質)の濃度を測定した。すなわち、RIAは、具体的には次のようにして行なった。アッセイ用緩衝液 400μ に標準グルカゴン溶液あるいは希釈した被検血漿を 200μ 加え、さらにグルカゴン-125 溶液を 100μ 、グルカゴン抗血清溶液を 100μ 加え、 4° 、48 時間放置した。その後、第二抗体を 100μ 、グルカゴン RIA 用沈殿安定剤 400μ を加え 4° 、30分間放置し、遠心分離(2000xg 30分間、 4°)後、上清除去後計数率を測定し濃度を求めた。

図5は血中濃度の測定結果である。実施例1では、静脈注射後1日目2870±1062ng/ml(平均±標準偏差)、3日目1440±334ng/ml、7日目1120±433ng/ml、16日目281±162ng/ml、との結果が得られ、全例で測定可能であった。一方、グルカゴンペプチドを含まないプラスミドペクターでの遺伝子治療(比較例1)では同様な検査ですべて感度以下であった。

図6はプラスミド静脈注射 4, 8, 12 時間後の血糖値及び上記と同様にRIA 測定法で検査した蛋白血中濃度の値である。実施例 1 では、血中濃度は 4 時間後 2815±2318ng/ml、8 時間後 6061±2789ng/ml、12 時間後 5752±2270ng/mlを示し、最大血中濃度を示した 8-12 時間後の血糖は、8 時間後 89.3±15.1mg/dl(実施例 1) vs81.8±7.5 mg/dl(比較例 1)、12 時間後 63.5±5.7mg/dl(実施例 1) vs71.4±6.9 mg/dl(比較例 1) と差はなかった。

以上の結果から、本発明のベクターを用いることにより、ベクター投与の数十日後まで、極少量の血漿サンプルから、目的タンパク質の血中濃度を十分測定することが可能であることが明らかになった。

10 実施例2、比較例2

5

15

20

25

ラットのレクチンで刺激した培養脾細胞の cDNA を鋳型として用い、5'-gagaat tcatttaaatggcttgtcttggactccagagg-3'と 5'-gcagcatcgcggccgcgtctgaatctgggcat ggttctgg -3'をプライマーとして用いて PCR を行い、その PCR 産物を、実施例 1 記載の方法で作製した pCAGGS-IgG-glu19-29 に Swal と Notl を用いて組み込んだ。

これにより、図7ないし9及び配列番号4に示す塩基配列(制限酵素部位も含めて示す)を有するラットCTLA4-IgG-グルカゴン¹⁹⁻²⁹(ラットCTLA4コード領域の下流にラットIgG Fcコード領域、その下流にグルカゴン由来標識ペプチドコード領域を結合した核酸断片)が上記した哺乳類細胞用発現ベクターpCAGGSのEco RI 部位に挿入された、ラット細胞内でCTLA4-IgG-グルカゴン¹⁹⁻²⁹を発現する組換えベクターが作製された(実施例2)。比較のため、CTLA4コード領域を含まないIgG-グルカゴン¹⁹⁻²⁹コード領域のみを挿入した組換えベクターも作製した(比較例2)。

心臓移植後のラットに、実施例1と同様にして組換えベクターを投与し、血中 濃度を測定した。また、移植心臓の生着日数も調べた。

結果を図10及び図11に示す。図10に示されるように、実施例2では、CT LA4-IgG-グルカゴン ¹⁹⁻²⁹蛋白が図7のように推移した。つまり前値は100倍希釈ではグルカゴンが測定不能であったが、1日目に急激に上昇し、5000ng/mlを越えるような蛋白濃度を示し、その後徐々に低下したが、評価のため屠殺した105

日後まで、1000 ng/ml を越えるような蛋白濃度を示した。また、図 1 1 に示されるように、実施例 2 では、10 匹中 1 匹が 14 日目に拒絶されたが、残りの 9 匹はすべて評価した 105 日まで生着していた。CTLA4 を含まない pCAGGS-SP-IgG-グルカゴン <math>19-29 で治療した群(比較例 2)では、5 匹中 1 匹が 5 日目に、1 匹が 6 日目に、3 匹が 7 日目に拒絶された。これは有意に pCAGGS-CTLA4-IgG-グルカゴン <math>19-29 治療の有効性を示している。

実施例3、比較例3

5

10

15

20

25

ラットのレクチンで刺激した培養脾細胞の cDNA を鋳型として用い、5'-gagaat toatttaaatggcactctgggtgactgcagtc-3'と 5'-gcagcatcgcggccgcgtggccatagcggaaa agttgctt-3'をプライマーとして用いて PCR を行い、その PCR 産物を実施例 1 記載の方法で作製した pCAGGS-IgG-glu19-29 に Swal と Notl を用いて組み込んだ。

これにより、図12ないし14及び配列番号 5 に示す塩基配列(制限酵素部位も含めて示す)を有するラット |L13-lgG-グルカゴン $^{19-29}$ (ラットインターロイキン13($|L13\rangle$ コード領域の下流にラット |gG| Fc コード領域、その下流にグルカゴン由来標識ペプチドコード領域を結合した核酸断片)が上記した哺乳類細胞用発現ベクターpCAGGS の Eco| RI 部位に挿入された、ラット細胞内で |L13-lgG-グルカゴン $^{19-29}$ を発現する組換えベクターが作製された(実施例3)。比較のため、|L13 コード領域を含まない SP-lgG-グルカゴン $^{19-29}$ コード領域(配列番号6並びに図15及び図16)のみを挿入した組換えベクターも作製した(比較例3)。

自己免疫性心筋炎ラット(A novel experimental model of giant cell myoca rditis induced in rats by immunization with cardiac myosin fraction. Clinical Immunology and Immunopathology, November 1990, volume 57, p250-262.)のラットに、実施例1と同様にして組換えベクターを投与し、血中濃度を測定した。また、投与16日後に屠殺、解剖し、心筋炎病変部位の病変面積率も調べた。

結果を図17及び図18に示す。|L13-|gG-グルカゴン 19-29 蛋白が図17のように推移した。つまり、1日目に2000ng/mlを越えるような蛋白濃度を示し、そ

の後徐々に低下したが、評価のため屠殺した 16 日後まで、約 8ng/ml の蛋白濃度を示した。また、図 1 8 に示すように、本発明の遺伝子治療用ベクターである p CAGGS-IL13-IgG-グルカゴン $^{19-29}$ を挿入したベクターpCAGGS) を投与した群では、IL13 を含まない pCAGGS-SP-IgG-グルカゴン $^{19-29}$ を投与した群に比べて、有意に心筋炎病変部位の面積が小さく、pCAGGS-IL13-IgG-グルカゴン $^{19-29}$ 治療の有効性が示された。

実施例4、比較例4

5

10

15

20

25

マウスのレクチンで刺激した培養脾細胞の cDNA を鋳型として用い、5'-gagaat tcatttaaatggaaatctgctggggaccctac-3'と 5'-gcagcatcgcggccgcttggtcttcctggaag tagaactt-3'をプライマーとして用いて PCR を行い、その PCR 産物を実施例 1 記載の方法で作製した pCAGGS-IgG-glu19-29 に Swal と Notl を用いて組み込んだ。

これにより、図19ないし21及び配列番号7に示す塩基配列(制限酵素部位も含めて示す)を有するラット IL1RA-IgG-グルカゴン ¹⁹⁻²⁹ (ラットインターロイキン1レセプターアンタゴニストコード領域の下流にラット IgG Fc コード領域、その下流にグルカゴン由来標識ペプチドコード領域を結合した核酸断片)が上記した哺乳類細胞用発現ベクターpCAGGSの Eco RI 部位に挿入された、ラット細胞内で IL1RA -IgG-グルカゴン ¹⁹⁻²⁹を発現する組換えベクターが作製された(実施例4)。

自己免疫性心筋炎ラット(A novel experimental model of giant cell myoca rditis induced in rats by immunization with cardiac myosin fraction. Clinical Immunology and Immunopathology, November 1990, volume 57, p250-262.)のラットに、実施例1と同様にして組換えベクターを投与し、血中濃度を測定した。また、投与16日後に屠殺、解剖し、心筋炎病変部位の病変面積率も調べた。比較のため、上記比較例3のベクターも投与した(比較例4)。

結果を図22及び図23に示す。図22に示すように、実施例4では、IL1RA-IgG-グルカゴン 19-29 蛋白が図22のように推移した。つまり、1日目に2000ng/m I を越えるような蛋白濃度を示し、その後徐々に低下したが、評価のため屠殺した16日後まで、約20ng/mI の蛋白濃度を示した。また、図23に示すように、

実施例4では比較例4に比べて、有意に心筋炎病変部位の面積が小さく、pCAGG S- IL1RA-IgG-グルカゴン 18-29 治療の有効性が示された。

実施例5

5

10

15

20

Swal と Notl の制限酵素部位の入った pCAGGS-glu19-29 を作るために、5'-gag aattcatttaaatgagagcggccgccccgggtaaagcccaagattttgtgcagtggttg-3'と 5'-gagag agagaattctcaggtattcatcaaccactgcacaaaatcttgggc-3'のプライマーのみで PCR を行い、EcoRI を用いて、pCAGGS のクローニングサイトに組み込んだ。

次に Cos7 細胞の cDNA を鋳型として用い、5'-gagaattcatttaaatgacttccaagctg gccgtggct-3'と 5'-gcagcatcgcggccgctgaattctcagccctcttcaaaaa-3'をプライマーとして用いて PCR を行い、その PCR 産物を、先に作成した pCAGGS-glu19-29 に Swal と Notl を用いて組み込んだ。

これにより、図24及び配列番号8に示す塩基配列を有するヒト IL8-グルカゴン ¹⁹⁻²⁹ (ヒトインターロイキン8コード領域の下流にグルカゴン由来標識ペプチドコード領域を結合した核酸断片) が上記した哺乳類細胞用発現ベクターpC AGGS の Eco RI 部位に挿入された、ラット細胞内で IL8-グルカゴン ¹⁹⁻²⁹ を発現する組換えベクターが作製された(実施例5)。

ラットに、実施例1と同様にして組換えベクターを投与し、1日後に採血し、血中濃度を測定した。また、同じ試料中のヒト IL-8 の濃度も定量した。ヒトーL-8 の定量は、BIOSOURSE 社製(Nivelles, Belgium)、IL-8 EASIA キットを用いてそのプロトコールに従って行った。

結果を図25に示す。図25に示すごとく、両者のモル濃度はほぼ一致し、グルカゴン 19-29 の標識ペプチドを用いた方法の正確性が証明された。

10

請求の範囲

- 1. 哺乳類細胞用発現ベクターに、グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチド領域と、体内で生産させるべき目的タンパク質領域との融合タンパク質をコードする核酸を組み込んだ構造を持ち、哺乳類細胞内で前記融合タンパク質を生産させることができる遺伝子治療用ベクター。
- 2. 前記グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチド領域は、前記目的タンパク質領域の C末端に結合される請求項 1 記載のベクター。
- 3. 前記目的タンパク質が、サイトカイン若しくはサイトカインに免疫グロブリンの定常領域を付加した融合タンパク質、成長因子、ホルモン若しくは細胞接着因子又はこれらのレセプターである請求項1又は2記載のベクター。
- 4. 前記サイトカイン又はそのレセプターが、インターフェロン及びそのレセプター、CTLA4、インターロイキン及びそのレセプターから成る群から選ばれる請求項3記載のベクター。
- 5. 請求項1ないし4のいずれか1項に記載の遺伝子治療用ベクターの有効量 を、前記目的タンパク質の体内又は培養哺乳動物細胞内発現が望まれる哺乳動物 又は培養哺乳動物細胞に投与することを含む、遺伝子治療方法。
 - 6. 前記遺伝子治療用ベクターを、哺乳動物に投与する請求項5記載の方法。
 - 7. 請求項1ないし4のいずれか1項に記載の遺伝子治療用ベクターの、遺伝 子治療用薬剤の製造のための使用。
- 20 8. 請求項1ないし4のいずれか1項に記載の遺伝子治療用ベクターを投与された哺乳動物又は培養哺乳動物細胞から採取された被検試料中の、グルカゴンの C端側19-29アミノ酸ペプチド領域を免疫測定することを含む、前記遺伝子治療用ベクターの発現により体内又は培養細胞内で生産された前記目的タンパク質の定量方法。
- 25 9. 前記被検試料が、前記遺伝子治療用ベクターを投与された哺乳動物から採取されたものである請求項8記載の方法。
 - 10. 前記被検試料が、血液試料である請求項9記載の方法。
 - 11. グルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペプチドから成る、哺乳動物体内

又は培養哺乳動物細胞において、外部から投与された発現ベクターの発現により 生産される目的タンパク質の標識剤。

12. グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチドから成る、哺乳動物体内において、外部から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質の標識剤。

5

10

15

- 13. 哺乳動物体内又は培養哺乳動物細胞内において、外部から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質を、標識剤としてのグルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペプチドとの融合タンパク質として発現させることにより、体内又は培養細胞内で生産される目的ペプチドを、グルカゴンのC端側19-29 アミノ酸ペプチドで標識することを含む、体内又は培養細胞内で生産されるタンパク質の標識方法。
- 14. 哺乳動物体内において、外部から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質を、標識剤としてのグルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチドとの融合タンパク質として発現させることにより、体内で生産される目的ペプチドを、グルカゴンの C端側 19-29 アミノ酸ペプチドで標識することを含む、請求項13記載の方法。
- 15. グルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペプチドの、哺乳動物体内又は培養哺乳動物細胞において外部から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質の標識剤としての使用。
- 20 16. グルカゴンのC端側 19-29 アミノ酸ペプチドの、哺乳動物体内において外部から投与された発現ベクターの発現により生産される目的タンパク質の標識剤としての使用。

File Name : IFN-rR-IgG-glu19-29

Range: 1 - 1470 Mode: Normal

Codon Table : Universal

E. On	B 0750	_			18	3		27	•		36	5		45	5		54
5' GA	A TIC	. A11	. TAA	ATG	ATI	CIG	CIG				ATC	CTG	TCI	GCC	GAC	ATC	GGG
				 М	I	L		v				 L	s	 A	 E	 I	 G
70.00	TI 001	63	,		72	: 		81			90	ı		99	•		108
AG	. GG#	1 GC1	110	ATG	AGC	: ACC	: GAG	GAT	CCI	' AAG	CCG	CCC	TCG	GTC	CCI	' GCG	CCA
s	G	A	L	M	s	T	 E	D		K		 P	s	77			
-	Ū	••		1.1			- 44	ט	F	K.	P	P	5	V	P	A	P
		117	,		126			135			144			1.53	}		162
AC	raa <i>e</i>	GTI	CTA	TTA	ACG	TCC	TAT	GAC	TIG	AAC	CCT	GTC	GTA	CAT	TGG	AAG	CAC
T	N	V	L	I	T	s	Y	D.	L	N	P	V	V	H	M	K	H
		171			180			189			198			207			216
CAC	AAC	GTG	TCG	CAG	GCT	GCC	GTC	TTC	ACT	GTA	CAG	GTA	AAG	ATG	TAT	CCA	GAA
Q	N	V	s	Q	A	A	V	F	${f T}$	V	Q	v	K	M	Y	P	E
		225			234			243			252			0.61			0.70
TAC	TGG			GCC								mvm			A DOC	m» a	270
											CAI	TWI	161	AAI	AIC	IAC	AAA
Y	W	T	D	A	C	T	N	I	A	Н	H	Y	C	N	I	Y	K
		279			288			297			306			315			324
CAC	ATT	TCC	TAT	CCT										GCC	AAG	GTT	GGA
H	I	s	Y	P	D	S	S	Α	W	A	R	V	K	A	K	v	G
		333			342			351			360			369			378
CAA	AGA	GAA	TCT	GCC	TAT	GCG	CAG	TCA	GAA	GAG						AAG	
Q	R	E	s	A	Y	A	Q	S	E	E	F	I	M	С	R	K	G
		387			396			405			414			423			432
AAG	GTT	GGA	CCG	CCT	GGC											ATT	
K	V	G	P	P	G	L	D	I	G	R	K	E	D	Q	L	I	v
		441			450			459			468			477			486
CAC	ATA	TTT	CAC	CCT		GTC	TAA		AGT			ACC .	ATG		GGT	GAC	GGA
H	I	F	H	P	K	V	N	V	S	Q	E	T	M	F	G	D	G
		495			504			513			522			531			E40
AAT	ACC		TAC	ACA '		GAC			GTG	TTT	GTG .	AAA (CAT	TAC	AGG	AGT	540 GGG
И	T	С	Y	T	F	D	Y	${f T}$	٧	F	V	K	H	Y	R	S	G

GA	G A1	ic c	IA.	CAI	' AC	A GA	A CA	r ag	CGT	7 C CT	A AA	A GA	6 A GA	T TG	58! I' AG	5 C GA	A AC	594 T CTG
E	I		L	H	T	E							D	С	s	E	 T	L
TG	T GA	6 G T	03 TA 2	AAC	ATC	612 TCZ	? A GTC	TCC	62: AC	1 G CIY	AA E	63 T TC	0 CAA	T TAC	639 TG1	e GT	rtc	648 A GTA
С	E	: :	 Ь	N	I	s	v	s	т	L L	N	s	 N	 Y		v	s	v
GT	r gg				TCI		: TGG	CAA	675 GT	5 F AA7	r ac	684 A GA	4 A AC	A TCA	693 AAA	GAC	C GCC	702 C TGT
										N								
							IF	'n	γR	-	•		Not	. ←		IgG		
ATC	. cc		l1 MT C	CTC	CAT	720 GAT	GAC	AGA	729 GAZ) A GAA	. GCG	738 GC0	3 C . GCC	C GTG	747 CCC	AGA	AAC	756 TGT
I	P	F	7	L	Н	D	D	R	E	E	A	A	A	v	P	R	N	C
GGA	GGT	76 GZ		GC.	AAG	774 CCT	TGT	ATA	783 TGT	' ACA	GGC	792 TCA	GAA	GTA	801 TCA	TCT	GTC	810 TTC
G	G													Ÿ	s	s	v	F
ATC	TTC	81 CC	.9 IC C	CA	AAG	828 CCC	AAA	GAT	837 GTG	CTC	ACC	846 ATC	ACT	CTG	855 ACT	CCT	AAG	864 GTC
I	F	P	1	P										L		P	ĸ	v
ACG	TGT	87 GT			GTA	882 GAC	ATT	AGC	891 CAG	GAC	GAT	900 CCC	GAG	GTC	909 CAT	TTC	AGC	918 TGG
Т	C						I					P	 Е	v	H	F	s	W
TTT	GTA		7 I' G# 		GTG	936 GAA	GTC	CAC	945 ACA	GCT	CAG	954 ACT	CGA	CCA	963 CCA	GAG	GAG	972 CAG
F	v)	v	E	v	Н	T	A	Q	T	R	P	P	 Е	E	Q
TTC	AAC	981 AGC		יית: ריית:		990 CGC	TCA			GAA	CTC	.008 CCC	ATC	CTG	017 CAC	CAG	1 GAC	.026 TGG
F		s		•	F		s	v	s	E	L	P	I	L L	н	Q	D	M
CTC.		.035 GGC		G A		044 FTC 2	AGA	IGC /	053 AAG	GTC .	ACC	062 AGT	GCA	10 GCT	071 ITC (CCA '	TCC ·	080 CCC
L	N	G	R		T	F	R	C	ĸ	v	T	s	A	A	F	P	s	P

1089 1098 1107 1116 1125 1134 ATC GAG AAA ACC ATC TCC AAA CCC GAA GGC AGA ACA CAA GTT CCG CAT GTA TAC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---I E K T I S K P E G R T Q V P H V Y 1143 1152 1161 1170 1179 ACC ATG TCA CCT ACC AAG GAA GAG ATG ACC CAG AAT GAA GTC AGT ATC ACC TGC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---T M S P T K E E M T Q N E V S I T C 1197 1206 1215 1224 1233 ATG GTA AAA GGC TTC TAT CCC CCA GAC ATT TAT GTG GAG TGG CAG ATG AAC GGG --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- $\begin{smallmatrix} M & V & K & G & F & Y & P & P & D & I & Y & V & E & W & Q & M & N & G \\ \end{smallmatrix}$ 1260 1269 1278 1287 1296 CAG CCA CAG GAA AAC TAC AAG AAC ACT CCA CCT ACG ATG GAC ACA GAT GGG AGT --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---Q P Q E N Y K N T P P T M D T D G S 1314 1305 1323 1332 1341 TAC TTC CTC TAC AGC AAG CTC AAT GTG AAG AAG GAA AAA TGG CAG CAG GGA AAC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---Y F L Y S K L N V K K E K W Q Q G N 1359 1368 1377 1386 1395 1404 ACG TTC ACG TGT TCT GTG CTG CAT GAA GGC CTG CAC AAC CAC CAT ACT GAG AAG T F T C S V L H E G L H N H H T E K IgG — glucagon 19-29 1413 1422 1431 1440 AGT CTC TCC CAC TCT CCG GGT AAA GCC CAA GAT TTT GTG CAG TGG TTG ATG AAT

S L S H S P G K A Q D F V Q W L M N

1467
ACC TGA GAA TTC 3'
--- --- --- T *

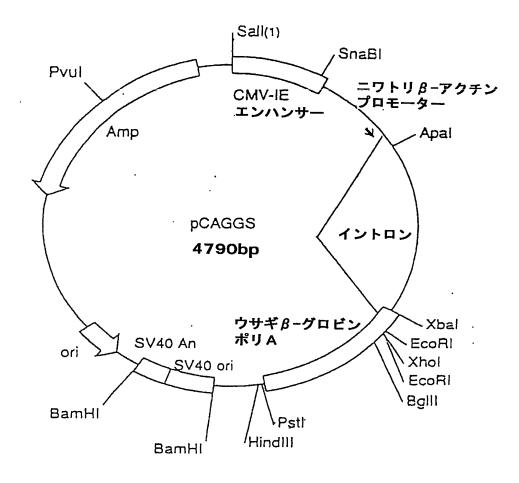


図4

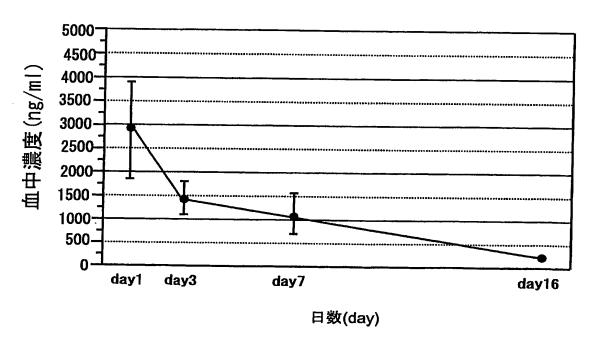


図5

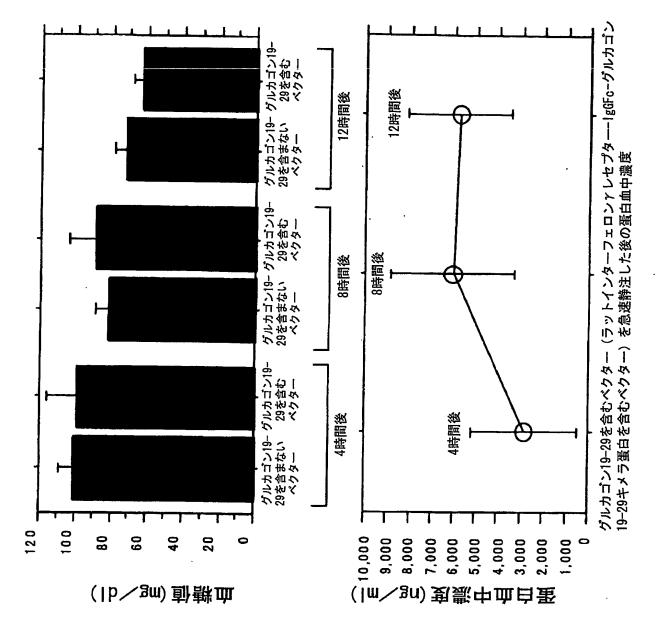


図6

File Name : CTLA4-IgG- glu19-29

Range: 1 - 1233 Mode: Normal

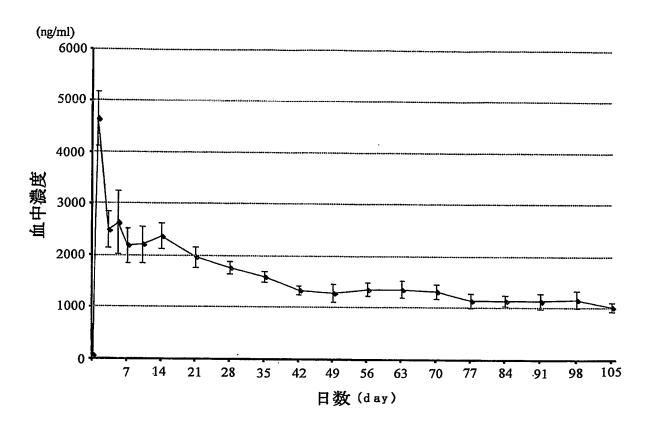
Codon Table : Universal

ECORI SwaI ← CTLA4

5' (GAA	TT		9 r ma	ביצדים ב	18			27		a care	36	5		45	5		54
							. <u>-</u>		. GGA	CIC	CAC	i AGC	ATA(: AA	AC1	CAC	CIC	G CAG
					M	A	C	L	G	L	Q	R	Y	K	т	Н	L	Q
(CTG	CCI	63 TC1		ACT	72 TGG		TIT	81 GGA		: CTG	90 CT1		CII	99 CTC	TTC	: ATC	108
•		P		· R	·		 P		 G					L 	 L	 F	I	 P
Į.	ATC	TTC	117	GAA	GCC	126 ATA		GTG	135 ACC	CAA		144 TCA		GTG	153 TTG	GCC	! AGC	162 AGC
	I	F	S	E	A	I	Q	V	Т	Q	P	s	v	v	L	A	s	s
C	AC	GGT	171 GTC	GCC	AGC	180 TTT	CCA	TGT	189 GAA	TAT	GCA	198 TCT		CAC	207 AAC	ACT	GAT	216 GAG
	Н	G			s	F	P	С	E	Y	A	s	s	Н	N	т	D	E
G -	TC	CGG	225 GTG		GTG	234 CTG	CGG	CAG	243 ACA	AAT	GAC	252 CAA	GTG	ACA	261 GAG	GTC	TGT	
	v	R	V	T	v	L	R	Q	T	N	D	Q	v	T	E	v	C	A
A	CG.	ACA	279 TTC		GTG	288 AAG		ACG	297 TTG		TTC	306 CTA		GAC	315 CCC	TTC	TGC	324 AGT
ı	Т	T	F	T	v	K	N	т	L	G	F	L	D	D	P	F	C	s
G	GT .	ACC	333 TTT	AAT	GAA .	342 AGC			351 AAC	CTC	ACC	360 ATC	CAA	GGA	369 CTG	AGG	GCT	378 GCT
(3	T	F	N	E	s	R	v	N	L	т	I	Q	G	L	R	A	 A
GZ	AC A	ACC	387 GGA	CIG	TAC '	396 ITC	TGC .	AAG	405 GTG	GAA	CTC	414 ATG	TAC	CCA	423 CCG	CCA	TAC	432 TTT
I)	T	G	L	Y	F	C	ĸ	v	E		M	Y	P	P	P	Y	F
GI	rg (441 ATG	GGC	AAC (150 EGG 2	ACC (459 ATT :	TAT	GTC .	468 ATC	GAT	CCA (477 GAA	CCA	TGC	486 CCA
V	7	G	M	G	N	G	т	Q	I.	Y	v	I	D	 P	 E	 Р	 C	 Р

CTLA	1	→		Not	:I	4	–Ig	G									
GAT	TC	495 A GAC	S GCC	GC(504 C GC	i C GT(G CC	51 C AG	3 A AA	C TG	52: I GG	2 A GG'	r gat	53: TG:	1 C AA(G CC	540 I TGT
D	s	D	A	 A	 A	v	P	R	N	C	G	G	D	C	 К	 P	 C
ATA	Y TG:	549 F AC		C TCA		} \			7 די בייזיני	י יויייער	576 יייטאר יי	5	T 000	585	5 		594 C AAA
															A AAC	· CC	CAAA
I	С	T	G	s	E	v	s	s	V	F	I	F	P	P	ĸ	P	К
GAT	GIC	603 CTC		: ATC	612 ACI	CIG	AC.	621 CCT	L CAAG	GTC	630 ACG) FTG1	GTI	639 GTC	GTA	A GAC	648 C ATT
D	V	L	Т	I	T	L	T	P	K	v	T	С	V	V	V	D	I
AGC	CAC	657 GAC		. ccc			CAT		: AGC	TGG	684 111	GTA	GAT	693 GAC	: GTG	GAZ	702 GTC
S	Q	D	D	P	E	V	H			W		V	D	D	v	E	v
CAC	ACA	711 GCT		ACT	720 CGA		CCA	729 GAG	GAG	CAG	738	AAC	AGC	747 ACT	י חייורי	CCC	756 TCA
H	T	A	Q	Т	R	P	P	E	E	Q	F	N	S	T	F	R	s
ama	3 Cm	765			774									801			810
GIC	AGT	GAA	CIC	CCC	ATC	CIG	CAC	CAG	GAC	TGG	CTC	AAT	GGC	AGG	ACG	TTC	AGA
v	s	E	ь	P	I	L	н	Q	D	W	L	N	G	R	T	F	R
		819			828			837			846			855			864
TGC	AAG	GTC	ACC	AGT	GCA	GCT	TTC					GAG	AAA	ACC	ATC	TCC	AAA
С	K	V	T	s	A	A	F	P	s	P	I	E	K	T	I	s	ĸ
		873			882			891			900			909			918
CCC	GAA	GGC	AGA	ACA	CAA	GTT	CCG	CAT	GTA	TAC	ACC	ATG	TCA	CCT	ACC	AAG	GAA
 P	 E	G G	 R														
*	-	927	K		Q	V	P		V	Y	T	М	S	P	T	K	E
GAG	ATG	ACC	CAG		936 Gaa	כיזיכי	≱כיידי	945	አርር	יוויכיכי	954	C*UTYN	<u>አ</u> አአ	963	m	ma m	972
											AIG	GIA				TAT	
E	M	T	Q	N	E	Ķ	s	I	T	С	M	v	ĸ	G	F	Y	P
		981			990			999		1	800		1	017		1	.026
CCA (GAC	ATT	TAT	GTG	GAG	TGG	CAG	ATG	AAC	GGG	CAG	CCA	CAG (GAA	AAC	TAC	AAG
P	D	I	Y	v	 Е	W	Q	М	N	G	Q	P	Q	E	N	Y	 К

1035 1044 1053 1062 1071 1080 AAC ACT CCA CCT ACG ATG GAC ACA GAT GGG AGT TAC TTC CTC TAC AGC AAG CTC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- $\begin{smallmatrix} \mathsf{N} & \mathsf{T} & \mathsf{P} & \mathsf{P} & \mathsf{T} & \mathsf{M} & \mathsf{D} & \mathsf{T} & \mathsf{D} & \mathsf{G} & \mathsf{S} & \mathsf{Y} & \mathsf{F} & \mathsf{L} & \mathsf{Y} & \mathsf{S} & \mathsf{K} & \mathsf{L} \\ \end{smallmatrix}$ 1089 1098 1107 1116 1125 1134 AAT GTG AAG AAG GAA AAA TGG CAG CAG GGA AAC ACG TTC ACG TGT TCT GTG CTG N V K K E K W Q Q G N T F T C S V L IgG 1143 1152 1161 1170 1179 CAT GAA GGC CTG CAC AAC CAC CAT ACT GAG AAG AGT CTC TCC CAC TCT CCG GGT HEGLHNHHTEKSLSHSPG glucagon 19-29 --- ECORI 1197 1206 1215 1224 AAA GCC CAA GAT TTT GTG CAG TGG TTG ATG AAT ACC TGA GAA TTC 3' --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---





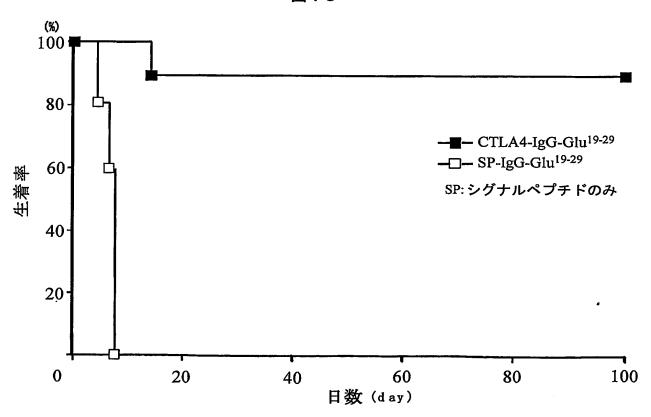


図11

File Name : IL13-IgG-glu19-29

Range: 1 - 1143 Mode: Normal

Codon Table : Universal

ECORI SwaI ← IL-13

			9)		18			27			36			45			54
51	GAA	TTC	: ATT	TAA	ATG	GCA	CTC	TGG	GTG	ACT	GCA	GTC	CTG	GCT1		المال ال	ייניי	ىلىلى تەت
					М	A	L	W	V	т	Α	v	T.	Δ	т.	Δ	ď	т.
•										_		•			-		_	
			63	;		72			81			90			99			108
	GGT	GGT	CII	GCC	ACC	CCA												
	G	G	L	A	\mathbf{T}	₽	G	P	V	R	R	s	T	S	P	P	v	Δ
													-	_	_	_	·	
			117	,		126			135			144			153			162
	CTC	AGG	GAG	CTT	ATC	GAG	GAG	CTG	AGC	AAC	ATC	ACA	CAA	GAC	CAG	AAG	ACT	TCC
	L	R	E	L	I	E	E	L	s	N	I	т	Q	D	0	K	т	S
													~		~			
			171			180			189			198			207			216
	CTG	TGC	AAC	AGC	AGC	ATG	GTA	TGG	AGC	GTG	GAC	CTG	ACA	GCT	GGC	GGG	TTC	TGT
	L	C	N	S	s	M	V	W	s	v	D	L	T	A	G	G	F	C
			225									252						
	GCA	GCC	CIG	GAA	TCC	CTG	ACC	AAC	ATC	TCC	AGT	TGC	AAT	GCC	ATC	CAC	AGG	ACC
	A	A	L	E	S	L	${f T}$	N	I	S	S	C	N	A	I	H	R	${f T}$
			279									306						324
	CAG	AGG	ATA	TTG	TAA	GGC	CTC	TGT	AAC	CAA	AAG	GCC	TCG	GAT	GTG	GCT	TCC	AGC
	Q	R	I	L	N	G	L	C	N	Q	K	A	S	D	V	A	S	S
			222															
	000	C1C170		7 00		342												378
	CCC	CCA	GAT	ACC	AAA	ATC	GAA	GTA	GCC	CAG			TCA	AAA	CTG	CTC	TAA	TAC
	P		D		T.													
•	£	F	ט	1	K	Т	뇬	V	A	Q	F.	I	S	K	L	L	N	Y
						TT	12				.		_	~ .	~			
						44	1-13	_			MOET			_ 13	G			
			387			396			405			111			400			430
	TCC	AAG		CIT	بكيلمل		ייע			ccc	CCC	414	CutC		423	770		432
							TWI				GCC	GCC	GIG	CCC	AGA	AAC	TGT	AEDE
	s	ĸ	0	L	F		Y	G	H	ΖΔ	Δ	Δ	37	D	 D	TAT		
		-	~		_		-	_					٧	E	T.	N	C	G
			441			450			459			468			477			486
	GGT	GAT		AAG			ATA			GGC			GTA	TCA	ىلمگىل * ، ،	GTC ·	יאנים.	∓ਹਰ Σਧਾ⊂
	G	D	C	K	P	C	I	С	T	G	s	E				v	F	I
														-	_	•	-	-

TTC	ccc	495 CCA	AAG	ccc	504 AAA		GTG			ATC	522 ACT			531 CCT		GTC	
F	P	P	K	P	ĸ	D	v	L	Т	I	T	Ľ	Т	P	ĸ	v	T
		549			558			567			576			585			594
TGT	GTT	GIG	GTA	GAC			CAG			CCC			CAT			TGG	TTT
C	v	v	v	D	I	s	Q	D	D	 P	 E	v	н	 F	 S	 W	 F
							~									••	_
GTA	GAT	603 GAC	GTG	GAA	612 GTC		ACA			ACT	630 CGA			639 GAG		CAG	648 TTC
V	D	D	V	E	V	Н	Т	A	Q	T	R	P	P	E	E	Q	F
		657			666			675			684			693			702
AAC	AGC	ACT	TTC	CGC	TCA	GTC	AGT	GAA	CTC	CCC	ATC	CTG	CAC	CAG	GAC	TGG	CTC
N	s	T	F	R	S	v	s	E	L	P	I	L	н	Q	D	M	r
		711			720			729		•	738			747			756
AAT	GGC	AGG	ACG	TTC	AGA	TGC	AAG		ACC	AGT		GCT	TTC			CCC	
N	 G	 R	 T	 F	 R	 C	 К	 V	 T	 s	 7	~					
14	G	10	1	r	K	C	K	V	1	5	A	A	F	P	S	₽	I
an a		765			774		~	783			792			801			810
GAG	AAA	ACC	ATC	TCC	AAA	ccc	GAA	GGC	AGA	ACA	CAA	GIT	CCG	CAT	GTA	TAC	ACC
E	ĸ	T	I	s	K	P	E	G	R	Т	Q	v	P	H	v	Y	T
		819			828			837			846			855			864
ATG	TCA	CCI	ACC	AAG	GAA	GAG	ATG	ACC	CAG	TAA	GAA	GTC	AGT	ATC	ACC	TGC	ATG
M	s	P	T		 E		 М	 Т	Q	N	 E	v	s	I	T		 M
									~			·	_		_		
ር፡ጥΔ	23.23.23	873 ccc	יוייניי	יוים. יוים איניים	882	CCA	GNC	891 2000	ידיתידי	CTYCL	900 G7G	יווליליב	CNG	909	አአሮ	GGG	918 CAG
V	K	G	F	Y	P	P	D	I	Y	V	E	W	Q	M	N	G	Q
		927			936			945			954			963			972
CCA	CAG	GAA	AAC	TAC	AAG	AAC	ACT	CCA	CCT	ACG	ATG	GAC	ACA	GAT	GGG	AGT	TAC
P	Q	E	N	Y	ĸ	N		P	P	T	M	D	T	D	G	s	Y
		981			990			999		1	.008		1	.017		1	1026
TTC	CTC		AGC	AAG		AAT	GTG		AAG			TGG			GGA	AAC	
F	L	Y	s	ĸ	L L	N	v	ĸ	ĸ	E	ĸ	w	Q	Q	G	N	T
	1	.035		7	044		1	053		1	0,63		1	071		1	വളവ
TTC		035 TGT	TCT		044 CTG	CAT		.053 GGC	CIG		.062 AAC	CAC		.071 ACT	GAG	1 AAG	.080 AGT

12/21

IgG glucagon 19-29

1089 1098 1107 1116 1125 1134

CTC TCC CAC TCT CCG GGT AAA GCC CAA GAT TTT GTG CAG TGG TTG ATG AAT ACC

L S H S P G K A Q D F V Q W L M N T

1143 TGA GAA TTC 3'

EcoRI

File Name : SP-IgG-glu-19-29

Range: 1 - 825 Mode: Normal

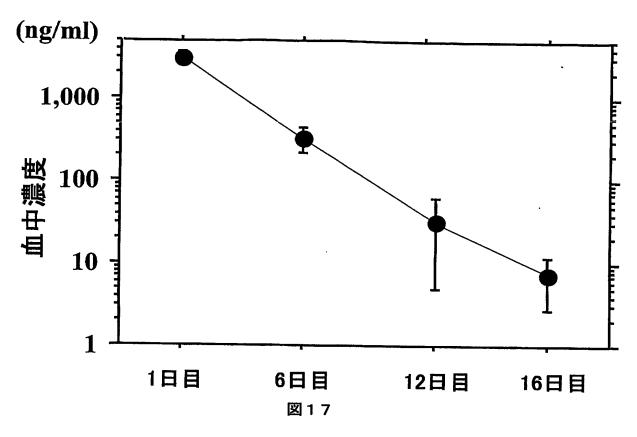
Codon Table : Universal

ECORI SwaI ← Signal peptide of SLPI

					_		_	•	•									
			9			18			27			36			45	,		54
5'	GAA	TTC	ATT	TAA	ATG	AAG	TCC	TGC	ĠGC	CIG	TTC	CCT	CTC	ATG	GTG	CTC		
					М	K	S	С	G	L	F	P	L	M	V	L	L	A
				Sig	gnal	pep	tide	of a	SLPI	-		-	No	tI	-		I	gG
			63			72			81			90			aa			108
	CIG	GGT			GCA											CCC		
	ъ	G	V	L	A	P	W	S	V	E	G	A	A	A	V	P	R	N
			117			126			135			144			153			162
	TGT	GGA	GGT	GAT	TGC	AAG	CCT	TGT	ATA	TGT	ACA	GGC	TCA	GAA	GTA	TCA	TCT	GTC
		 G	 G			ĸ	 P	C	 I		 T	 G	 S	 E	 V	 S	s	v
	C	G	G	D	C	K	P	C		C	7	G	Ð	Ŀ	V	5	D	V
			171			180			189			198			207			216
	TTC	ATC	TTC	CCC	CCA	AAG	CCC	AAA	GAT	GTG	CTC	ACC	ATC	ACT	CIG	ACT	CCT	AAG
	 F	I	 F	 P	 Р	ĸ	P	к	D	v	L	T	I	т		т	 Р	ĸ
	•	-	•		-		+	10	ב	v		•	-	•		•	-	20
			225												261			270
	GTC	ACG	TGT	GTT	GTG	GTA	GAC	ATT		CAG			CCC	GAG		CAT	.TTC	AGC
	v	 T	C	v	v	v	D	I	s	Q	D.	D	P	 E	v	н	F	s
	-			•	·	·	_	_					_					
			279															324
	TGG	TIT	GIA	GAT	GAC	GTG	GAA	GTC	CAC	ACA	GCT	CAG	ACT	CGA	CCA	CCA	GAG	GAG
	W	F	v	D	D	v	E	v	H	T	A	Q	T	R	P	P	E	E
			333				~~~						~~~			G7. G		378
	CAG	110	AAC	AGC	ACT	TTC	CGC	TCA	GIC	AG1.	GAA	CIC		ATC	CIĠ	CAC	CAG	GAC
	Q	F	N	s	T	F	R	s	v	s	E	L	P	I	L	н	Q	D
										•								
	maa	cmc.	387	caa	7.CC	396		71 CT 71	405		ama	414			423	mma	CCIA	432
	166	CIC	AAT	GGC	AGG	ACG	11C		1GC			ACC	AGI	GCA		TTC		
	W	L	N	G	R						v	T	s	A	A	F	P	s
	כככ	אתיכי	441	አ አአ	אממ	450	maa		459	מאא		468	אריא		477	~~	ריי עיי	486
		AIC				AIC								~~~		CCG		
	P	I	E	ĸ	T	I	s	ĸ	P	E	G	R	T	Q	v	P	H	v

ሞልሮ	אממ	495		CCIII	504	70 70 (7)	CAA	513	AUC)	, m.c.c	522			531			540
		AIG	ICA		ACC	DAA	GAA	GAG	AIG	ACC	CAG	AAT	GAA	GTC	AGT	ATC	ACC
Y	T	M	s	P	T	К	E	E	M	т	Q	N	E	v	s	I	T
TGC	ATG	549 GTA		GGC		TAT	CCC	567 CCA	GAC	ATT	576 TAT	GTYG	GAG	585 TY3G	ሮልር	באהע	594
С	M	V	ĸ	G	F	Y	P	P	D	I	Y	V	E	W	Q	M	И
		603			612			621			630			639			648
GGG 	CAG	CCA	CAG	GAA	AAC	TAC	AAG	AAC	ACT	CCA	CCT	ACG	ATG	GAC	ACA	GAT	GGG
G	Q	P	Q	E	N	Y	K	N	T	P	P	T	M	D	T	D	G
	•	657			666			675			684			693			702
AGT	TAC	TTC	CTC	TAC	AGC	AAG	CTC	AAT	GTG	AAG	AAG	GAA	AAA	TGG	CAG	CAG	GGA
S	Y	F	L	Y	s	K	L	N	V	K	K	E	K	W	Q	Q	G
		711			720			729			738			747			756
AAC	ACG	TTC	ACG	TGT	TCT						CTG						GAG
N	T	F	T	С	s	v	L	H	E	G	L	Н	N	Н	н	T	E
					Ig	G		-	←	_	9	luca	.gon	19-2	9	,	
AAG			TCC								792 GAT						810 ATG
K	S	L	s	H	s	P	G	K	A	Q	D	F	V	Q	W	L	M
	-																

819
AAT ACC TGA GAA TTC 3'
--- --- --- --- --N T *



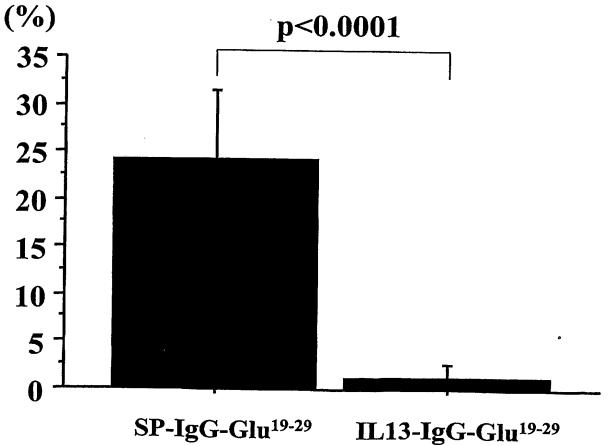


図18

File Name : IL1RA-IgG-glu19-29

Range: 1 - 1284 Mode: Normal

Codon Table : Universal

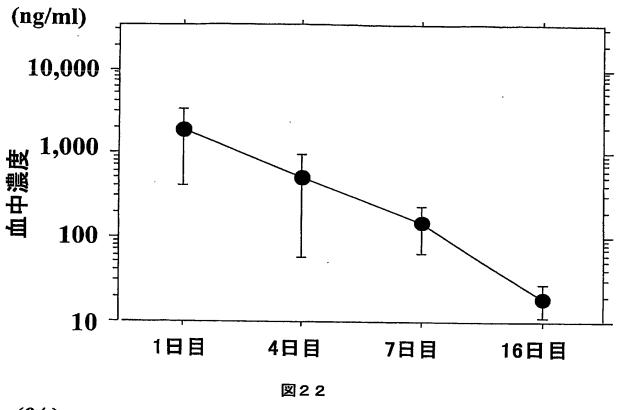
EcoRI SwaI ← IL-1RA

~-			9		18	3		27	7		36	i		45	5		54
GA	A TT	C AT	T TA	YEA P	GAA	ATC	TGC	' TGC	GGZ	A CC	CTAC	AG"	CAC	CI	TA F	TC	CTC
				М	E	I	C	W	G	P	Y	s	н	 Ь		 S	L
CT.	PCT	6. C AT	_	r cre	72 1111		י יירים	81 G A G		ر م	90		r cron	99)	1 777	108 AGA
																· ·	AGA
L	L	I	L	L	F	Н	S	E	A	A	C	R	P	s	G	K	R
CCC	TG	11' C AAG		CAA	126 . GCC		AGA	135 ATC		GAT	144 ACT	AAC	'CAG	153 AAG	ACC	TTI	162 TAC
Þ	C	к	M	Q	A	F	R	ī	W	D	T	N	 Q	ĸ	 T	 F	Y
CTG	agz	171 A AAG	l C AAC	CAG		ATT	GCT	189 GGG		TTA	198 CAA	GGA	CCA	207 AAT	ATC	AAA	216 CTA
L	R	N	N	Q	L	I	A	G	Y	L L	Q	 G	 Р	 N	I	 К	
GAA	GAZ	225 AAG	5 F ATA	GAC	234 ATG	GTG	CCT	243 ATT		CIT	252 CAT	AGT	GTG	261 TTC	TTG	GGC	270 ATC
E	E	K	I	D	M	v	P	 I	D	L	н	s	 V	 F	 L	 G	 I
CAC	GGG	279 GGC	: AAG	CIG	288 TGC	CIG	TCT	297 TGT	GCC	AAG	306 TCT	GGA	GAT	315 GAT	ATC	AAG	324 CTC
н	G	G	K	L	С	L	s	C	A	к	s	G	D	D	I	ĸ	L L
CAG	CIG	333 GAG	GAA	GTT	342 AAC	ATC		351 GAT		AGC	360 AAG	AAC	AAA	369 GAA	gaa	GAC	378 AAG
Q	L	E	E	v	N	ī	т	D	 . L	s	к	N N	K	 E	 E	D D	ĸ
CGC	TTT	387 ACC	TTC	ATC	396 CGC	TCT		405 AAA	GGC	CCC	414 ACC .	ACC .	AGC	423 TTT	GAG	TCA	432 GCT
R	F	T	F	I	R	s	E	K	G	P	T	т	s s	 F	 E	s	 A
GCC	TGT	441 CCA	GGA		450 TTC (CTC '		459 ACA	ACA	CTA	468 GAG (GCT (GAC (477 CGT	CCT	GIG .	486 AGC
- А	C	P	G	W	F	L	 С	T	 Т	 L	·	 А	 D	 R	 P	 V	 S

IL-1RA 531 504 513 522 CTC ACC AAC ACA CCG GAA GAG CCC CTT ATA GTC ACG AAG TTC TAC TTC CAG GAA LTNTPEEPLIVTKFYFQE → NotI ← IgG 558 567 576 585 · 594 GAC CAA GCG GCC GCC GTG CCC AGA AAC TGT GGA GGT GAT TGC AAG CCT TGT ATA --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---D Q A A A V P R N C G G D C K P C I 612 621 630 639 TGT ACA GGC TCA GAA GTA TCA TCT GTC TTC ATC TTC CCC CCA AAG CCC AAA GAT C T G S E V S S V F I F P P K P K D 666 675 684 657 693 GTG CTC ACC ATC ACT CTG ACT CCT AAG GTC ACG TGT GTT GTG GTA GAC ATT AGC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---V L T I T L T P K V T C V V V D I S 711 720 729 738 CAG GAC GAT CCC GAG GTC CAT TTC AGC TGG TTT GTA GAT GAC GTG GAA GTC CAC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- $\begin{smallmatrix} \mathsf{Q} & \mathsf{D} & \mathsf{D} & \mathsf{P} & \mathsf{E} & \mathsf{V} & \mathsf{H} & \mathsf{F} & \mathsf{S} & \mathsf{W} & \mathsf{F} & \mathsf{V} & \mathsf{D} & \mathsf{D} & \mathsf{V} & \mathsf{E} & \mathsf{V} & \mathsf{H} \\ \end{smallmatrix}$ 765 774 783 792 801 ACA GCT CAG ACT CGA CCA CCA GAG GAG CAG TTC AAC AGC ACT TTC CGC TCA GTC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---TAQTRPPEEQFNSTFRSV 828 837 846 855 AGT GAA CTC CCC ATC CTG CAC CAG GAC TGG CTC AAT GGC AGG ACG TTC AGA TGC S E L P I L H Q D W L N G R T F R C 882 891 909 900 AAG GTC ACC AGT GCA GCT TTC CCA TCC CCC ATC GAG AAA ACC ATC TCC AAA CCC --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---K V T S A A F P S P I E K T I S K P 936 945 954 963 GAA GGC AGA ACA CAA GTT CCG CAT GTA TAC ACC ATG TCA CCT ACC AAG GAA GAG --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---EGRTQVPHVYTMSPTKEE 999 1008 1017 990 981 ATG ACC CAG AAT GAA GTC AGT ATC ACC TGC ATG GTA AAA GGC TTC TAT CCC CCA --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---M T Q N E V S I T C M V K G F Y P P

1035 1044 1053 1062 1071 1080 GAC ATT TAT GTG GAG TGG CAG ATG AAC GGG CAG CCA CAG GAA AAC TAC AAG AAC ___ DIYVEWQMNGQPQENYKN 1098 1107 1116 1125 1134 1089 ACT CCA CCT ACG ATG GAC ACA GAT GGG AGT TAC TTC CTC TAC AGC AAG CTC AAT T P P T M D T D G S Y F L Y S K L N 1152 1161 1170 1179 1188 1143 GTG AAG AAG GAA AAA TGG CAG CAG GGA AAC ACG TTC ACG TGT TCT GTG CTG CAT --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---V K K E K W Q Q G N T F T C S V L H IgG 1197 1206 1215 1224 1233 GAA GGC CTG CAC AAC CAC CAT ACT GAG AAG AGT CTC TCC CAC TCT CCG GGT AAA --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---EGLHNHHTEKSLSHSPGK glucagon 19-29 1269 1251 1260 1278 GCC CAA GAT TTT GTG CAG TGG TTG ATG AAT ACC TGA GAA TTC 3'

AQDFVQWLMNT*



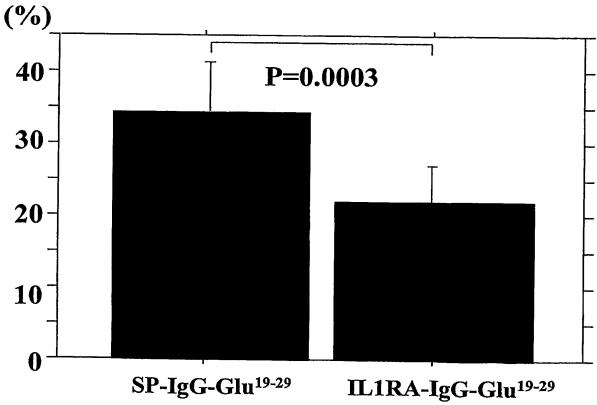


図23

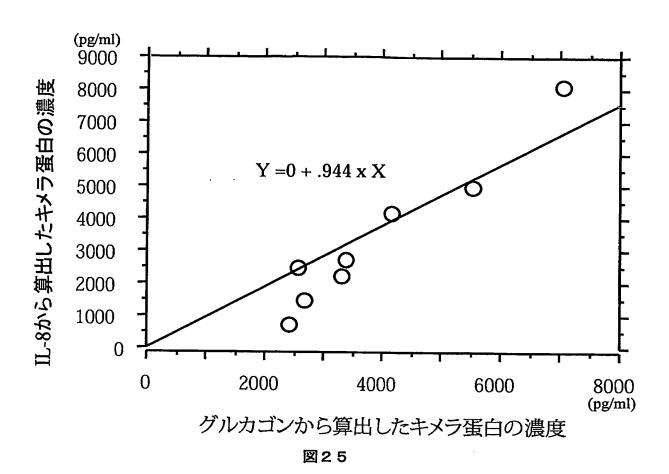
File Name : IL8-glu 19-29

Range: 1 - 369 Mode: Normal

Codon Table : Universal

ECORI SwaI ─ IL-8

18 27 36 · 45 5' GAA TTC ATT TAA ATG ACT TCC AAG CTG GCC GTG GCT CTC TTG GCA GCC TTC CTG MTSKLAVALLAAFL 63 72 81 90 99 ATT TCT GCA GCT CTG TGT GAA GGT GCA GTT TTG CCA AGG AGT GCT AAA GAA CTT --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---I S A A L C E G A V L P R S A K E L 117 126 135 144 153 AGA TGT CAG TGC ATA AAG ACA TAC TCC AAA CCT TTC CAC CCC AAA TTT ATC AAA RCQCIKTYSKPFHPKFIK 189 180 171 198 207 GAA CTG AGA GTG ATT GAG AGT GGA CCA CAC TGC GCC AAC ACA GAA ATT ATT GTA --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---ELRVIESGPHCANTEIIV 225 234 243 252 261 AAG CIT TCT GAT GGA AGA GAG CIC TGT CTG GAC CCC AAG GAA AAC TGG GTG CAG --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---K L S D G R E L C L D P K E N W V Q IL-8 NotI 279 288 297 306 315 AGG GTT GTG GAG AAG TTT TTG AAG AGG GCT GAG AAT TCA GCG GCC GCC CCG GGT --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- --- ---R V V E K F L K R A E N S A A A P G glucagon 19-29 EcoRI 333 342 351 360 AAA GCC CAA GAT TIT GTG CAG TGG TTG ATG AAT ACC TGA GAA TTC 3' K A Q D F V Q W L M N T



SEQUENCE LISTING

<110> NIIGATA TLO CORPORATION

<120> Vector for gene therapy and method for quantifying target protein in mammal or cultured cell to which the vector for gene therapy was administered

<130> 03PF275-PCT

<150> JP 2003-3967

<151> 2003-01-10

<160> 24

<210> 1

<211> 11

<212> PRT

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> oligopeptide encoding C19-29 region of glucagon of human, mouse or rat

<400> 1

Ala Gin Asp Phe Val Gin Trp Leu Met Asn Thr

1

5

10

<210> 2

<211> 1471

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<221> CDS

<222> (13).. (1461)

 $\langle 223 \rangle$ DNA insert encoding rat IFN-r receptor, rat IgG Fc region and glucagon C19-29 region

<40	0> :	2										
gaa	ttca	ttt	M		eu V			eu S	er A		ag atc Iu lle	
			1		5			1	U			
										tcg Ser		99
										cct Pro		_. 147
										act Thr 60		195
										aac Asn		243
										gac Asp		291
										tct Ser		339
										gtt Val		387
										gtc Val		435

		130			135				140		•
					Gln		atg Met			gac Asp	483
							gtg Val 170				531
							cta Leu				579
							tcc Ser	_	_		627
							ttc Phe				675
							ctc Leu		_	_	723
							ggt Gly 250				771
Pro							ttc Phe				819
cca Pro											867

270			275			280			285	
		gta Val								915
		gat Asp 305								963
		ttc Phe								1011
		gac Asp								1059
		ttc Phe							_	1107
		caa Gln				_		_	_	1155
		cag GIn 385								1203
		gac Asp								1251
		aag Lys								1299

240

300

415 420 425 ttc ctc tac agc aag ctc aat gtg aag aag gaa aaa tgg cag cag gga 1347 Phe Leu Tyr Ser Lys Leu Asn Val Lys Lys Glu Lys Trp Gin Gin Gly 430 435 440 aac acg ttc acg tgt tct gtg ctg cat gaa ggc ctg cac aac cac cat 1395 Asn Thr Phe Thr Cys Ser Val Leu His Glu Gly Leu His Asn His His 450 455 460 act gag aag agt ctc tcc cac tct ccg ggt aaa gcc caa gat ttt gtg 1443 Thr Glu Lys Ser Leu Ser His Ser Pro Gly Lys Ala Gln Asp Phe Val 465 470 475 cag tgg ttg atg aat acc tgagaattct 1471 Gin Trp Leu Met Asn Thr 480 <210> 3 <211> 4790 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> DNA sequence of artificial expression vector pCAGGS <400> 3 gtogacattg attattgact agttattaat agtaatcaat tacggggtca ttagttcata 60 goccatatat ggagttccgc gttacataac ttacggtaaa tggcccgcct ggctgaccgc 120 ccaacgaccc ccgcccattg acgtcaataa tgacgtatgt tcccatagta acgccaatag 180

ggactttcca ttgacgtcaa tgggtggact atttacggta aactgcccac ttggcagtac

atcaagtgta toatatgcca agtacgccc ctattgacgt caatgacggt aaatggcccg

WO 2004/062693 PCT/JP2003/016956 6/28

cctggcatta	tgcccagtac	atgaccttat	gggactttcc	tacttggcag	tacatctacg	360
tattagtcat	cgctattacc	atgggtcgag	gtgagcccca	cgttctgctt	cactotocco	420
atctccccc	cctccccacc	cccaattttg	tatttattta	ttttttaatt	attttgtgca	480
gcgatggggg	cgggggggg	gggggcgcgc	gccaggcggg	gcggggcggg	gcgaggggcg	540
gggcggggcg	aggcggagag	gtgcggcggc	agccaatcag	agcggcgcgc	tccgaaagtt	600
tccttttatg	gcgaggcggc	ggcggcggcg	gccctataaa	aagcgaagcg	cgcggcgggc	660
gggagtcgct	gcgttgcctt	cgccccgtgc	cccgctccgc	gccgcctcgc	gccgcccgcc	720
coggetetga	ctgaccgcgt	tactcccaca	ggtgagcggg	cgggacggcc	cttctcctcc	780
gggctgtaat	tagogottgg	tttaatgacg	gctcgtttct	tttctgtggc	tgcgtgaaag	840
ccttaaaggg (ctccgggagg	gccctttgtg	cgggggggag	cggctcgggg	ggtgcgtgcg	900
tgtgtgtgtg (ogtggggagc	gccgcgtgcg	gcccgcgctg	cccggcggct	gtgagcgctg	960
cgggcgcggc g	goggggottt	gtgcgctccg	cgtgtgcgcg	aggggagcgc	ggccgggggc	1020
ggtgccccgc g	ggtgcggggg	ggctgcgagg	ggaacaaagg	ctgcgtgcgg	ggtgtgtgcg	1080
tgggggggtg a	igcagggggt	gtgggcgcgg	cggtcgggct	gtaacccccc	cctgcacccc	1140
cctccccgag t	tgotgagoa	cggcccggct	togggtgogg	ggctccgtgc	ggggcgtggc	1200
gcggggctcg c	cgtgccggg	cggggggtgg	cggcaggtgg	gggtgccggg	cggggcgggg	1260
ccgcctcggg c	cggggaggg	ctcgggggag	gggcgcggcg	gccccggagc	gccggcggct	1320
gtcgaggcgc g	gcgagccgc	agccattgcc	ttttatggta	atcgtgcgag	agggcgcagg	1380

WO 2004/062693 PCT/JP2003/016956 7/28

gactteettt gteccaaate tggeggagee gaaatetggg aggegeegee geaceeete	1440
tagcgggcgc gggcgaagcg gtgcggcgcc ggcaggaagg aaatgggcgg ggagggcctt	1500
cgtgcgtcgc cgcgccgccg tccccttctc catctccagc ctcggggctg ccgcaggggg	1560
acggctgcct tcggggggga cggggcaggg cggggttcgg cttctggcgt gtgaccggcg	1620
gctctagagc ctctgctaac catgttcatg ccttcttctt tttcctacag ctcctgggca	1680
acgtgctggt tgttgtgctg tctcatcatt ttggcaaaga attcctcgag gaattcactc	1740
ctcaggtgca ggctgcctat cagaaggtgg tggctggtgt ggccaatgcc ctggctcaca	1800
aataccactg agatetttt ecctetgeca aaaattatgg ggacatcatg aageceettg	1860
agcatctgac ttctggctaa taaaggaaat ttattttcat tgcaatagtg tgttggaatt	1920
ttttgtgtct ctcactcgga aggacatatg ggagggcaaa tcatttaaaa catcagaatg	1980
agtatttggt ttagagtttg gcaacatatg ccatatgctg gctgccatga acaaaggtgg	2040
ctataaagag gtcatcagta tatgaaacag ccccctgctg tccattcctt attccataga	2100
aaagccttga cttgaggtta gattitttt atattttgtt ttgtgttatt tttttcttta	2160
acatecetaa aatttteett acatgtttta etagecagat tttteeteet eteetgaeta	2220
ctoccagtca tagctgtccc tcttctctta tgaagatccc tcgacctgca gcccaagctt	2280
ggcgtaatca tggtcatagc tgtttcctgt gtgaaattgt tatccgctca caattccaca	2340
caacatacga googgaagca taaagtgtaa agootggggt gootaatgag tgagotaact	2400
cacattaatt gcgttgcgct cactgcccgc tttccagtcg ggaaacctgt cgtgccagcg	2460

WO 2004/062693 PCT/JP2003/016956 8/28

gatccgcatc tcaattagtc agcaaccata gtcccgcccc taactccgcc catcccgccc	2520
ctaactccgc ccagttccgc ccattctccg ccccatggct gactaatttt ttttatttat	2580
gcagaggccg aggccgcctc ggcctctgag ctattccaga agtagtgagg aggcttttt	2640
ggaggcctag gcttttgcaa aaagctaact tgtttattgc agcttataat ggttacaaat	2700
aaagcaatag catcacaaat ttcacaaata aagcattttt ttcactgcat tctagttgtg	2760
gtttgtccaa actcatcaat gtatcttatc atgtctggat ccgctgcatt aatgaatcgg	2820
ccaacgcgcg gggagaggcg gtttgcgtat tgggcgctct tccgcttcct cgctcactga	2880
ctcgctgcgc tcggtcgttc ggctgcggcg agcggtatca gctcactcaa aggcggtaat	2940
acggttatcc acagaatcag gggataacgc aggaaagaac atgtgagcaa aaggccagca	3000
aaaggccagg aaccgtaaaa aggccgcgtt gctggcgttt ttccataggc tccgccccc	3060
tgacgagcat cacaaaaatc gacgctcaag tcagaggtgg cgaaacccga caggactata	3120
aagataccag gogtttcccc ctggaagctc cctcgtgcgc tctcctgttc cgaccctgcc	3180
gcttaccgga tacctgtccg cctttctccc ttcgggaagc gtggcgcttt ctcaatgctc	3240
acgctgtagg tatctcagtt cggtgtaggt cgttcgctcc aagctgggct gtgtgcacga	3300
acccccgtt cagcccgacc gctgcgcctt atccggtaac tatcgtcttg agtccaaccc	3360
ggtaagacac gacttatogo cactggcago agccactggt aacaggatta gcagagogag	3420
gtatgtaggc ggtgctacag agttcttgaa gtggtggcct aactacggct acactagaag	3480
gacagtattt ggtatctgcg ctctgctgaa gccagttacc ttcggaaaaa gagttggtag	3540

WO 2004/062693 PCT/JP2003/016956

ctcttgatcc ggcaaacaaa ccaccgctgg tagcggtggt ttttttgttt gcaagcagca 3600 gattacgcgc agaaaaaaag gatctcaaga agatcctttg atcttttcta cggggtctga 3660 cgctcagtgg aacgaaaact cacgttaagg gattttggtc atgagattat caaaaaggat 3720 cttcacctag atccttttaa attaaaaatg aagttttaaa tcaatctaaa gtatatatga 3780 gtaaacttgg totgacagtt accaatgctt aatcagtgag gcacctatct cagcgatctg 3840 totatttcgt toatccatag ttgcctgact ccccgtcgtg tagataacta cgatacggga 3900 gggottacca totggococa gtgotgcaat gataccgcga gacccacgot caccggotoc 3960 agatttatca gcaataaacc agccagccgg aagggccgag cgcagaagtg gtcctgcaac 4020 titatccgcc tccatccagt ctattaattg ttgccgggaa gctagagtaa gtagttcgcc 4080 agttaatagt ttgcgcaacg ttgttgccat tgctacaggc atcgtggtgt cacgctcgtc 4140 gtttggtatg gcttcattca gctccggttc ccaacgatca aggcgagtta catgatcccc 4200 catgttgtgc aaaaaagcgg ttagctcctt cggtcctccg atcgttgtca gaagtaagtt 4260 ggccgcagtg ttatcactca tggttatggc agcactgcat aattctctta ctgtcatgcc 4320 atcogtaaga tgcttttctg tgactggtga gtactcaacc aagtcattct gagaatagtg 4380 tatgcggcga ccgagttgct cttgcccggc gtcaatacgg gataataccg cgccacatag 4440 cagaacttta aaagtgctca tcattggaaa acgttcttcg gggcgaaaac tctcaaggat 4500 cttaccgctg ttgagatcca gttcgatgta acccactcgt gcacccaact gatcttcagc 4560 atcttttact ttcaccagcg tttctgggtg agcaaaaaca ggaaggcaaa atgccgcaaa 4620

aaagggaata agggcgacac ggaaatgttg aatactcata ctcttccttt ttcaatatta	4680
ttgaagcatt tatcagggtt attgtctcat gagcggatac atatttgaat gtatttagaa	4740
aaataaacaa ataggggtto ogogcacatt toocogaaaa gtgccacotg	4790
<210> 4	
<211> 1233	
<212> DNA	
<213> Artificial Sequence	
<220>	
<221> CDS	
<222> (13) (1224)	
<223> DNA insert encoding rat CTLA4, rat IgG Fc region and glucagon	C19-29 region
<400> 4	
gaattcattt aa atg got tgt ott gga otc oag agg tac aaa act oac otg	51
Mot Ale Cue Leu Clu Leu Cle Ann Tue Lue The His Leu	
Met Ala Cys Leu Gly Leu Gln Arg Tyr Lys Thr His Leu	
Met Ala Cys Leu Gly Leu Gln Arg Tyr Lys Thr His Leu 1 5 10	
1 5 10 cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc	99
1 5 10 cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc Gin Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu	99
1 5 10 cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc	99
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc Gin Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Vai Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25	,
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc GIn Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg	99
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc Gln Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val	,
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc GIn Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg	,
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc Gln Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45	147
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc Gln Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45 gtg ttg gcc agc agc cac ggt gtc gcc agc ttt cca tgt gaa tat gca	,
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc Gln Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45	147
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc GIn Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45 gtg ttg gcc agc agc cac ggt gtc gcc agc ttt cca tgt gaa tat gca Val Leu Ala Ser Ser His Gly Val Ala Ser Phe Pro Cys Glu Tyr Ala	147
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc GIn Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45 gtg ttg gcc agc agc cac ggt gtc gcc agc ttt cca tgt gaa tat gca Val Leu Ala Ser Ser His Gly Val Ala Ser Phe Pro Cys Glu Tyr Ala	147
cag ctg cct tct agg act tgg cct ttt gga gtc ctg ctt tct ctc ctc Gln Leu Pro Ser Arg Thr Trp Pro Phe Gly Val Leu Leu Ser Leu Leu 15 20 25 ttc atc cca atc ttc tct gaa gcc ata caa gtg acc caa cct tca gtg Phe Ile Pro Ile Phe Ser Glu Ala Ile Gln Val Thr Gln Pro Ser Val 30 35 40 45 gtg ttg gcc agc agc cac ggt gtc gcc agc ttt cca tgt gaa tat gca Val Leu Ala Ser Ser His Gly Val Ala Ser Phe Pro Cys Glu Tyr Ala 50 55 60	147

65	70	75	
gtg aca gag gtc t Val Thr Glu Val (
ttc cta gat gac o Phe Leu Asp Asp F 100	Pro Phe Cys Ser G		
aac ctc acc atc o Asn Leu Thr IIe (la Ala Asp Thr G	
tgc aag gtg gaa c Cys Lys Val Glu L 130			_
aac ggg acc cag a Asn Gly Thr Gln I 145			_
gac gog goc goc g Asp Ala Ala Ala V 1			
ata tgt aca ggc t lle Cys Thr Gly S 180		er Val Phe IIe Ph	
 ccc aaa gat gtg c Pro Lys Asp Val L 195			11
gtg gta gac att a Val Val Asp IIe S			

ago tgg tit gta gat gac gtg gaa gto cac aca got cag act cga cca Ser Trp Phe Val Asp Asp Val Glu Val His Thr Ala Gln Thr Arg Pro cca gag gag cag ttc aac agc act ttc cgc tca gtc agt gaa ctc ccc Pro Glu Glu Gln Phe Asn Ser Thr Phe Arg Ser Val Ser Glu Leu Pro atc ctg cac cag gac tgg ctc aat ggc agg acg ttc aga tgc aag gtc lle Leu His Gln Asp Trp Leu Asn Gly Arg Thr Phe Arg Cys Lys Val acc agt goa got tto coa too coc atc gag aaa acc atc too aaa coc Thr Ser Ala Ala Phe Pro Ser Pro IIe Glu Lys Thr IIe Ser Lys Pro gaa ggc aga aca caa gtt ccg cat gta tac acc atg tca cct acc aag Glu Gly Arg Thr Gln Val Pro His Val Tyr Thr Met Ser Pro Thr Lys gaa gag atg acc cag aat gaa gtc agt atc acc tgc atg gta aaa ggc Glu Glu Met Thr Gln Asn Glu Val Ser Ile Thr Cys Met Val Lys Gly tto tat ccc cca gac att tat gtg gag tgg cag atg aac ggg cag cca Phe Tyr Pro Pro Asp lie Tyr Val Glu Trp Gln Met Asn Gly Gln Pro cag gaa aac tac aag aac act cca cct acg atg gac aca gat ggg agt Gln Glu Asn Tyr Lys Asn Thr Pro Pro Thr Met Asp Thr Asp Gly Ser tac ttc ctc tac agc aag ctc aat gtg aag aag gaa aaa tgg cag cag Tyr Phe Leu Tyr Ser Lys Leu Asn Val Lys Lys Glu Lys Trp Gln Gln

30

35

350 355 360 365 gga aac acg ttc acg tgt tct gtg ctg cat gaa ggc ctg cac aac cac 1155 Gly Asn Thr Phe Thr Cys Ser Val Leu His Glu Gly Leu His Asn His 370 375 380 cat act gag aag agt ctc tcc cac tct ccg ggt aaa gcc caa gat ttt 1203 His Thr Glu Lys Ser Leu Ser His Ser Pro Gly Lys Ala Gln Asp Phe 385 390 395 gtg cag tgg ttg atg aat acc tgagaattc 1233 Val Gin Trp Leu Met Asn Thr 400 <210> 5 <211> 1143 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <221> CDS <222> (13).. (1134) <223> DNA insert encoding rat 1L13, rat IgG Fc region and glucagon C19-29 region <400> 5 gaattcattt aa atg gca ctc tgg gtg act gca gtc ctg gct ctc gct tgc 51 Met Ala Leu Trp Val Thr Ala Val Leu Ala Leu Ala Cys 1 5 10 ctt ggt ggt ctt gcc acc cca ggg cca gtg cgg aga tcc aca tct ccc 99 Leu Gly Gly Leu Ala Thr Pro Gly Pro Val Arg Arg Ser Thr Ser Pro 15 20 25 cct gtg gcc ctc agg gag ctt atc gag gag ctg agc aac atc aca caa 147 Pro Val Ala Leu Arg Glu Leu IIe Glu Glu Leu Ser Asn IIe Thr Gln

45

cag Gln								_	195
aca Thr									243
agt Ser						_			291
aac Asn 95									339
gaa Glu									387
ttc Phe									435
tgc Cys									483
ttc Phe									531
gtc Val 175									579

Phe			Asp			His		cag Gln		627
								agt Ser 220	_	675
								aga Arg		723
								atc Ile		771
								tca Ser		819
								atg Met		867
				Tyr				aac Asn 300		915
								aca Thr		963
Ser			Ser			Lys		aaa Lys		1011

cag cag gga aac acg ttc acg tgt tct gtg ctg cat gaa ggc ctg cac Gln Gln Gly Asn Thr Phe Thr Cys Ser Val Leu His Glu Gly Leu His 335 340 345	1059
aac cac cat act gag aag agt ctc tcc cac tct ccg ggt aaa gcc caa Asn His His Thr Glu Lys Ser Leu Ser His Ser Pro Gly Lys Ala Gln 350 355 360 365	1107
gat ttt gtg cag tgg ttg atg aat acc tgagaattc Asp Phe Val Gln Trp Leu Met Asn Thr 370	1143
<pre><210> 6 <211> 825 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <221> CDS <222> (13) (816) <223> DNA insert encoding rat signal peptide, rat lgG Fc region and gl region</pre>	ucagon C19–29
<pre><400> 6 gaattcattt aa atg aag toc tgc ggc ctg ttc cct ctc atg gtg ctc ctt</pre>	51
gct ctg ggt gta ctg gca ccc tgg agt gtg gaa gga gcg gcc gcc gtg Ala Leu Gly Val Leu Ala Pro Trp Ser Val Glu Gly Ala Ala Ala Val 15 20 25	99
coc aga aac tgt gga ggt gat tgc aag cct tgt ata tgt aca ggc tca Pro Arg Asn Cys Gly Gly Asp Cys Lys Pro Cys lie Cys Thr Gly Ser 30 35 40 45	147

			atc ile			_		_		195
			aag Lys							243
			cat His						 _	291
			cga Arg 100			Glu				339
			ctc Leu							387
			aag Lys							435
			aaa Lys							483
			acc Thr		_					531
			aaa Lys 180							579

gag	tgg	cag	atg	aac	ggg	cag	cca	cag	gaa	aac	tac	aag	aac	act	cca	627	
Glu	Trp	Gin	Met	Asn	Gly	Gln	Pro	Gin	Glu	Asn	Tyr	Lys	Asn	Thr	Pro		
190					195				•	200					205		
cct	acg	atg	gac	aca	gat	ggg	agt	tac	ttc	ctc	tac	agc	aag	ctc	aat	675	
Pro	Thr	Met	Asp	Thr	Asp	Gly	Ser	Tyr	Phe	Leu	Tyr	Ser	Lys	Leu	Asn		
				210					215					220			
						•											•
gtg	aag	aag	gaa	aaa	tgg	cag	cag	gga	aac	acg	ttc	acg	tgt	tct	gtg	723	
Vai																	
			225					230					235				
ctg	cat	gaa	ggc	ctg	cac	aac	cac	cat	act	gag	aag	agt	ctc	tcc	cac	771	
Leu																	
		240					245					250					
tct	ccg	ggt	aaa	gcc	caa	gat	ttt	gtg	cag	tgg	ttg	atg	aat	acc		816	
Ser																	
	255					260					265						
						•											
tgag	aatt	С														825	
<210	> 7																
<2112	> 1	284															
<212	> D	NA															
<213	> A	rtif	icia	l Se	quen	се											
<220	>																
<221	> C	os															
<222	(13).	. (12	75)													
<223>	> DI	VA ir	sert	enc	odin	g rat	: IL1	rece	ptor	ant	agon	ist,	rat	lgG F	c regi	on and g	lucagon
C19-2																	
																	•
<400>	7																

gaattcattt aa atg gaa atc tgc tgg gga ccc tac agt cac cta atc tct 51

WO 2004/062693 PCT/JP2003/016956 19/28

			Me	et G	lu I	le C	ys Ti	rp G	ly P	ro Ty	yr S	er H	is L	eu l	le Ser	
			1				5					10)			
												tgc				99
Leu		Leu	He	Leu	Leu		His	Ser	Glu	Ala		Cys	Arg	Pro	Ser	
	15					20					25					
aaa	222	202	ccc	tac	224	atr	000	goo.	++0	000	at a	+~~	~a+	00+	222	1 47
												tgg Trp	_			147
30	-,0	МΒ	110	Oyo	35	MGL	um	AIG	1116	40	116	пр	yeh	1111	45	
					00					70					40	
cag	aag	acc	ttt	tac	ctg	aga	aac	aac	cag	ctc	att	gct	ggg	tac	tta	195
												Ala				,
				50					55					60		
caa	gga	cca	aat	atc	aaa	cta	gaa	gaa	aag	ata	gac	atg	gtg	cct	att	243
GIn	Gly	Pro	Asn	He	Lys	Leu	Glu	Glu	Lys	lle	Asp	Met	Val	Pro	lle	
			65					70					75			
gac	ctt	cat	agt	gtg	ttc	ttg	ggc	atc	cac	ggg	ggc	aag	ctg	tgc	ctg	291
Asp	Leu		Ser	Val	Phe	Leu	Gly	lle	His	Gly	Gly	Lys	Leu	Cys	Leu	
		80					85					90				
									_		_	ctg		_	_	339
Ser		Ala	Lys	Ser	Gly		Asp	He	Lys	Leu		Leu	Glu	Glu	Val	
	95					100					105					
220	atc	act	πat	ota	200	224	000	200	~~	ann.	400	aag	000	+++	000	387
												Lys				307
110	110	1111	лор	Lou	115	Lyo	доп	Lyo	uiu	120	voh	Lyo	AI B	1116	125	
, 10					110					120					120	
ttc	atc	cgc	tct	gag	aaa	ggc	CCC	acc	acc	agc	ttt	gag	tca	gct	gcc	435
												Glu		-		
				130		-			135					140		
tgt	cca	gga	tgg	ttc	ctc	tgc	aca	aca	cta	gag	gct	gac	cgt	cct	gtg	483

Cya	s Pr	o GI	y Tr _l 14		e Le	u Cys	s Thi	7 Th		u Glu	ı Ala	a Ası	o Ar _i 15		o Va	ı
			r Asr					ı Pro					Lys		c tad e Tyr	
		Gli					Ala					Cys			t gat y Asp	
	Lys					Thr					Ser				atc lle 205	
					Lys										aag Lys	675
						gac Asp										723
						gac Asp										771
Pro						aac Asn 260				Arg				-		819
				Gln		tgg Trp			Gly							867
gtc	acc	agt	gca	gct	ttc	cca †	tcc (ccc	atc ;	gag	aaa a	acc :	atc	tcc	aaa	915

Val	Thr	Ser	Ala	Ala 290		Pro	Ser	Pro	11e 295		l Lys	Thr	· lle	Ser 300	Lys	
				Thr	caa Gin				Val					Pro	acc Thr	963
					cag Gln								Met			1011
					gac Asp											1059
					aag Lys 355											1107
					agc Ser											1155
					acg Thr											1203
cac His					agt Ser	Leu					Gly					1251
ttt Phe					Met .			tgag	aatt	С						1284

<21	0>	8														
<21	1>	369														
<21	2>	DNA														
<21	3>	Arti	ifici	ial S	Seque	ence										
<22	0>															
<22	1>	CDS														
<22	2>	(13)	(3	360)												
<22	3>	DNA	inse	ert e	encod	ling	huma	ın II	.8 ar	nd gl	ucag	gon (C19-2	29 re	gion	
<40		8														
gaa	ttca	ttt													cc ttc	51
			_		hr S	er L			la V	al A	la L	.eu L	.eu A	la A	la Phe	
			1				5	i				1	0			
ctg	att	tct	gca	gct	ctg	tgt	gaa	ggt	gca	gtt	ttg	cca	agg	agt	got	99
Leu		Ser	Ala	Ala	Leu	Cys	Glu	Gly	Ala	Val	Leu	Pro	Arg	Ser	Ala	
	15					20					25					
															cac	147
	Glu	Leu	Arg	Cys		Cys	lle	Lys	Thr		Ser	Lys	Pro	Phe	His	
30					35					40					45	
ccc	aaa	ttt	atc	aaa	gaa	ctg	aga	gtg	att	gag	agt	gga	cca	cac	tgc	195
Pro	Lys	Phe	lle	Lys	Glu	Leu	Arg	Val	lle	Glu	Ser	Gly	Pro	His	Cys	
				50					55					60		
gcc	aac	aca	gaa	att	att	gta	aag	ctt	tct	gat	gga	aga	gag	ctc	tgt	243
Ala	Asn	Thr	Glu	lle	lle	Val	Lys	Leu	Ser	Asp	Gly	Arg	Glu	Leu	Cys	
			65					70					75			
			aag													291
_eu	Asp		Lys	Glu	Asn	Trp	Val	Gin	Arg	Val	Val	Glu	Lys	Phe	Leu	
		80					85					90				
		~~±		+	.									_		
aag	agg	gut	gag	aat	cca	gcg	gcc	gcc	CCE	ggt	aaa	gcc	caa	gat	TTT	339

Lys Arg Ala Glu Asn Ser Ala Ala Ala Pro Gly Lys Ala Gln Asp Phe 95 100 105 gtg cag tgg ttg atg aat acc tgagaattc 369 Val Gin Trp Leu Met Asn Thr 110 115 <210> 9 <211> 45 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-IgG-glu19-29 <400> 9 gagaattcat ttaaatgaga gcggccgccg tgcccagaaa ctgtg 45 <210> 10 <211> 49 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-lgG-glu19-29 <400> 10 tcaaccactg cacaaaatct tgggctttac ccggagagtg ggagagact 49 <210> 11 <211> 45 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220>

<223> Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-IgG-glu19-29

```
<400> 11
gagaattcat ttaaatgaga gcggccgccg tgcccagaaa ctgtg
                                                                   45
<210> 12
<211> 50
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-IgG-glu19-29
<400> 12
gagagagaga attotoaggt attoatoaac cactgoacaa aatottgggo
                                                                  50
<210> 13
<211> 38
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223>
           Oligonucleotide
                                      used for
                             primer
                                                   constructing
                                                                       vector
pCAGGS-IFN-rR-IgG-glu19-29
<400> 13
gagaattcat ttaaatgatt ctgctggtgg tcctgatg
                                                                  38
<210> 14
<211> 40
<212> DNA
<213> Artificial Sequence
<220>
<223>
           Oligonucleotide
                             primer
                                      used for
                                                   constructing a
                                                                      vector
pCAGGS-IFN-rR-lgG-glu19-29
```

<400> 14 gcagcatcgc ggccgcttct tctctgtcat catggagaaa 40 <210> 15 <211> 38 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Oligonucleotide primer used for constructing vector pCAGGS-CTLA4-IgG-glu19-29 <400> 15 gagaattcat ttaaatggct tgtcttggac tccagagg 38 <210> 16 <211> 40 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Oligonucleotide primer used for constructing vector pCAGGS-CTLA4-IgG-gIu19-29 <400> 16 gcagcatcgc ggccgcgtct gaatctgggc atggttctgg 40 <210> 17 <211> 38 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Oligonucleotide primer for used constructing vector pCAGGS-IL13-IgG-glu19-29

<400> 17 gagaattoat ttaaatggca ctctgggtga ctgcagtc	38	
<210> 18		
<211> 40		
<212> DNA		
<213> Artificial Sequence		
<220>		
<223> Oligonucleotide primer used for constructing	а	vector
pCAGGS-IL13-IgG-glu19-29		
<400> 18		
	40	
gcagcatcgc ggccgcgtgg ccatagcgga aaagttgctt	40	
<210> 19		
<211> 38		
<212> DNA		
<213> Artificial Sequence		
<220>		
<pre><223> Oligonucleotide primer used for constructing</pre>	а	vector
pCAGGS-IL1RA-IgG-glu19-29		
<400> 19		
gagaattoat ttaaatggaa atotgotggg gaocotao	38	
<210> 20		
<211> 40		
<212> DNA		
<213> Artificial Sequence		
<220>		
<223> Oligonucleotide primer used for constructing	а	vector
pCAGGS-IL1RA-IgG-glu19-29		

<400>	20	
gcago	atogo ggccgcttgg tottoctgga agtagaactt	40
<210>	21	
<211>	62	
<212>	DNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-	-glu19-29
<400>	21	
gagaat	ttcat ttaaatgaga goggoogooc ogggtaaago ocaagatttt gtgoagtggt	60
tg		62
<210>	22	
<211>	50	
<212>	DNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-	glu19-29
<400>	22	
gagaga	gaga attotoaggt attoatoaac caotgoacaa aatottgggo	50
	•	
<210>	23	
<211>	38	
<212>	DNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-	IL8-g1u19-29
<400>	23	
gagaat	tcat ttaaatgact tccaagctgg ccgtggct	38

WO 2004/062693

<210> 24

<211> 40

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Oligonucleotide primer used for constructing a vector pCAGGS-IL8-glu19-29

<400> 24

gcagcatogc ggccgctgaa ttctcagccc tcttcaaaaa

40

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/16956

A CT AS								
A. CLAS	SIFICATION OF SUBJECT MATTER .Cl ⁷ A61K48/00, 38/02, 31/7088	, A61P43/00, G01N33/53,	C12N15/16					
	to International Patent Classification (IPC) or to both r	national classification and IPC						
	OS SEARCHED							
Int.	documentation searched (classification system followed Cl ⁷ A61K48/00, 38/02, 31/7088	, A61P43/00, G01N33/53,						
	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)							
MEDI	Tata base consulted during the international search (nar LINE, CAPLUS, EMBASE, BIOSIS (S.	ne of data base and, where practicable, sea	arch terms used)					
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT							
Category*	Citation of document, with indication, where a		Relevant to claim No.					
A	Naylor LH. 'Reporter gene te looks bright.', Biochem.Phar 1999 (01.09.99), 58(5), 749-	macol., 01 September.	1-12,15,16					
A	EP 0009147 A2 (Takeda Yakuhin Kogyo Kabushiki 1-12,15,16 Kaisha), 02 April, 1980 (02.04.80), Full text & JP 55-39702 A							
A	GB 2002387 A (Takeda Chemica 21 February, 1978 (21.02.78) Full text & US 4206199 A & JF	al Industries Ltd.), , 54-24868 A	1-12,15,16					
Furth	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.						
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "C" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "Date of the actual completion of the international search "C" Special categories of cited documents: "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention cannot be considered novel or cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family Date of the actual completion of the international search priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention cannot be considered novel or cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family								
05 M	Name and mailing address of the ISA/ Authorized officer							
Japa	nese Patent Office							
Facsimile No	o.	Telephone No.						

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP03/16956

	Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
This inte	ernational search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:
Cl body Auth	Claims Nos.: 13, 14 because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely: aims 13, 14 pertain to diagnostic methods to be practiced on the human y and thus relate to a subject matter which this International Searching hority is not required, under the provisions of Article 17(2)(a)(i) of PCT and Rule 39.1(iv) of the Regulations under the PCT, to search. Claims Nos.: because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3.	Claims Nos.:
	because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Вох П	Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
This Inte	ernational Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:
1.	As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2.	As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3.	As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. 🔲	No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
Remark (on Protest

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC))

Int. Cl⁷ A61K48/00, 38/02, 31/7088, A61P43/00, G01N33/53, C12N15/16

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. C17 A61K48/00, 38/02, 31/7088, A61P43/00, G01N33/53, C12N15/16

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

MEDLINE CAPLUS EMBASE BIOSIS (STN)

	ると認められる文献	
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する調求の範囲の番号
A	Naylor LH. 'Reporter gene technology: the future looks bright.' Biochem Pharmacol. 1999 Sep 1, 58(5), 749-57.	1-12, 15, 16
A	EP 0009147 A2 (Takeda Yakuhin Kogyo Kabushiki Kaisha) 1980.04.02,全文 & JP 55-39702 A	1-12, 15, 16
A	GB 2002387 A (Takeda Chemical Industries Ltd.) 1978.02.21,全文 & US 4206199 A & JP 54-24868 A	1-12, 15, 16
	·	

___ C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの

電話番号 03-3581-1101 内線 3452

「&」同一パテントファミリー文献

様式PCT/ISA/210 (第2ページ) (1998年7月)

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

第 I 欄 法第 8 タ 成しなた	請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き) 条第3項(PCT17条(2)(a))の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作
1. X	請求の範囲 <u>13,14</u> は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。 つまり、
	請求の範囲13,14は、人体の診断方法に関するものであって、PCT第17条(2)(a)(i)及びPCT規則39.1(iv)の規定により、この国際調査機関が国際調査を行うことを要しない対象に係るものである。
2.	請求の範囲 は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. 🗌	請求の範囲
第Ⅱ欄	発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)
次に並	であるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。
1. [出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求 の範囲について作成した。
2.	追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することができたので、追 加調査手数料の納付を求めなかった。
3.	出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。
4. 🗌	出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。
追加關查	手数料の異議の申立てに関する注意] 追加調査手数料の納付と共に出願人から異踐申立てがあった。] 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。